TOKYO GAS

取扱説明書

このたびは、ガス給湯器をお買い上げいただきましてありがとうございます。
この取扱説明書には、ガス給湯器を安全に正しく使用していただくために必要な注意事項、使用方法が記載されています。本機器を使用する前によく読み、十分に理解した上でご使用ください。
この取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管し、使用方法がわからないときにお読みください。
保証書は58ページにあります。お買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。
来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

KG series

ガス給湯器

KG-516FESF-Q
KG-510FESG

この取扱説明書の3ページをご覧になり、ご使用の製品の品名をお確かめください。

東京ガス株式会社
〒105-8527
東京都港区海岸１丁目５番20号

VEGETABLE OIL INK
この取扱説明書は地球環境に配慮し、植物油インキ（非石油系）を使用して印刷されています。

U325-0802(00)
140901

060 00012 31412 0

特定保守製品

この機器は消費生活用製品安全法で指定された「特定保守製品」です。
所有者登録と法定点検が必要です。
詳しくは４～７ページをご覧ください。

5102236000 SI-15-o
51022360

はじめに

◆◆◆ **本書の使いかた**

初めてお使いになるときには、ひと通りお読みください。
使いかたが分からなくなったときなどは、次ページの「もくじ」から該当する項目を探して、そのページをご覧ください。

◆◆◆ **本書の構成**

本書は、以下の 10 の項目から構成されています。

長期使用製品安全点検制度に関するお願い
……長期使用製品安全点検制度に関するお願いを記載しています。

安全のための注意
……本品を使用する上での注意事項を記載しています。機器をお使いになる前に、必ずお読みください。

各部のなまえとはたらき
……機器本体およびリモコンの各部の名称と機能を記載しています。

準備してください
……最初にお使いになる際にしていただきたい内容を記載しています。

台所や洗面所でお湯を使う
……給湯温度の変えかたなどを記載しています。

おふろに湯はりするとき
……自動でおふろにお湯をはる方法や、湯はり後に気を付けていただきたいことを、記載しています。

おふろに入る・浴室でお湯を使う
……おふろでお湯を使ったり、シャワーを浴びたり。浴室での操作について記載しています。

各種設定・その他の機能
……付加的な機能を記載しています。

メンテナンス＆サービス
……凍結予防の方法や日常のお手入れ方法および、機器の症状別の対処法や故障表示について記載しています。アフターサービスを依頼される場合も、まずはここをお読みください。

仕様・用語集
……本製品の仕様や本書に使われている用語の説明などを記載しています。

◆◆◆ **本書で使用する絵表示について**

▶▶**しくみ** 仕組みの説明
ヒント 使いかたのヒント
情 報 詳細な情報
参照ページおよび参照箇所
音声案内

※安全にお使いいただくためのご注意に関する絵表示については、8ページを参照してください。

付属品：
- 取扱説明書（本書）
- 東京ガス事業所一覧
- 所有者票

別売品：
- 浴室リモコン KG-RB507A
- 増設リモコン SC-120-KG

もくじ

はじめに …… 1
もくじ …… 2
品名 …… 3
長期使用製品安全点検制度に関するお願い …… 4
安全のための注意 …… 8
各部のなまえとはたらき …… 17
準備してください
初めて使うとき …… 23
台所や洗面所でお湯を使う
お湯を使う …… 24
給湯温度を変える …… 26
優先スイッチの使いかた …… 28
おふろに湯はりするとき
おふろにお湯をはる（湯はりのオートストップ機能） …… 29
お湯はり湯量を変える …… 31
お湯はり温度を変える …… 33
お湯が出なくなったら …… 35
おふろに入る・浴室でお湯を使う
お湯やシャワーを使う …… 36
浴室から人を呼ぶ …… 38
各種設定・その他の機能
リモコン表示の節電設定 …… 39
音声の大きさを変える …… 41
増設リモコンの操作音を消す …… 43
メンテナンス＆サービス
冬期の凍結による破損予防について …… 44
長期間使用しないとき …… 47
日常の点検とお手入れ …… 48
故障かな？と思ったら …… 50
アフターサービスについて …… 55
仕様・用語集
仕様 …… 56
用語集 …… 57
保証書 …… 58

品　名

お客様がご使用のガス給湯器の品名は、機器本体およびリモコンの前面に表示されています。表より、型式名と機器コードを確認してください。

品　名	型 式 名	機器コード
KG-516FESF-Q	RUX-V1615SWFA	11-009-22-00615
KG-510FESG	RUX-V1015SWFA	11-009-22-00616

長期使用製品安全点検制度に関するお願い

長期使用製品安全点検制度とは…
長期使用製品安全点検制度とは、平成21年4月1日施行の改正消費生活用製品安全法（消安法）に基づいた「消費者自身による保守が難しく、経年劣化による重大事故の発生のおそれが高い消費生活用製品について、経年劣化による製品事故を未然に防止するため、消費者による点検その他の保守を適切に支援する制度」です。

この機器は消費生活用製品安全法（消安法）で指定された特定保守製品です。
所有者登録と法定点検が必要です。

1．所有者登録をしてください。
付属の「所有者票〔返信用〕」に必要事項を記入して投函してください。

2．点検時期になったら、点検通知が届きます。
所有者登録をしていただいた方に、点検期間の始まる時期に法定の点検通知をいたします（消安法第32条の12）。

3．法定点検を申し込み、法定点検を受けてください。
この機器の法定点検のお申し込み・お問い合わせは、7ページに記載されている「法定点検のお申し込み・お問い合わせ先」までご連絡ください。

※詳しくは、以下7ページまでをご覧ください。

消費生活用製品安全法（消安法）とは…
消費生活用製品安全法（消安法）とは、「消費生活用製品による一般消費者の生命又は身体に対する危害の防止を図るため措置を講じ、これにより一般消費者の利益を保護することを目的とする」法律です。

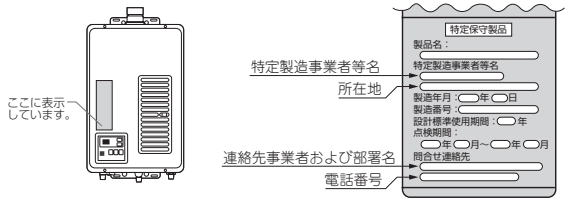
特定保守製品とは…
特定保守製品とは、「消費生活用製品のうち、長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、一般消費者の生命または身体に対して特に重大な危害を及ぼすおそれが多いと認められる製品であって、使用状況等からみてその適切な保守を促進することが適当なもの（消安法第2条第4項）」として指定された製品です。

法定点検（有料）について
- 特定保守製品は、経年劣化による重大事故を防止するために、製品ごとに設定された点検期間中に法定の点検を受けることが製品の所有者の責務として求められています（消安法第32条の14）。この機器の前面に表示してある点検期間になったら、忘れずに法定点検を受けてください。
- なお、法定点検は、その時点で機器が点検の基準に適合しているかを確認するもので、その後の安全を担保するものではありません。法定点検を受けた後もこの機器を継続して使用する場合は、点検の総合判定に基づいた点検時期（点検員が点検時にお知らせします）に再度点検を受けることが、この機器を安全にお使いいただくために必要となりますのでご注意ください。

長期使用製品安全点検制度に関するお願い（つづき）

機器の表示について

●特定保守製品は、機器本体に「特定保守製品」・製品名・特定製造事業者等名・製造年月・製造番号・設計標準使用期間・点検期間・問合せ連絡先を表示しています。機器前面の、図に示す位置にこれらが表示されていますので確認してください。



※図は一例です。

所有者登録について

●特定保守製品の所有者は、この機器の製造事業者に法定の所有者登録をすることが求められています（消安法第32条の8第1項）。付属の「所有者票〔返信用〕」に必要事項を記入して投函してください。
聞き間違いなどによる誤登録を防ぐため、電話による登録は受け付けておりませんのでご了承ください。
また、特定保守製品の所有者は、引っ越しなどで住所が変わった場合や所有者が変わった場合など所有者登録の内容に変更が生じた場合は、その情報を提供することが求められています（消安法第32条の8第2項）。速やかに7ページの「法定点検のお申し込み・お問い合わせ先」にご連絡ください。登録内容の変更を行わないと点検の通知が届かなくなりますので、必ずお知らせください。

●所有者登録でお知らせいただいた情報は、消安法・個人情報保護法・および当社規定により適切な安全対策のもとに管理し、リコールなど製品安全に関する重要なお知らせや点検の通知・適切な保守・点検の実施以外には使用いたしません。

【 所有者登録の方法 】

●所有者票（返信はがき）でのご登録
所有者票〔返信用〕（返信はがき）に必要事項を記載して投函してください。
紛失などにより所有者票がお手元にない場合、引っ越しなどで住所が変わった場合や所有者が変わった場合など所有者登録の内容に変更が生じた場合は、7ページに記載されている「法定点検のお申し込み・お問い合わせ先」までご連絡ください。

点検の通知について

●所有者登録をしていただいた方に、点検期間の始まる時期に法定の点検通知をいたします（消安法第32条の12）。

設計標準使用期間について

●この機器は、設計標準使用期間を10年と算定しており、適切な点検を行わずにこの期間を超えて使用すると、経年劣化による一酸化炭素中毒や火災などのおそれがあります。

●設計標準使用期間とは、標準的な使用条件（下記の「設計標準使用期間の算定の根拠」参照）で適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、機種ごとに設定されるものです（消安法第32条の3）。保証書にある保証期間とは異なりますのでご注意ください。

設計標準使用期間の算定の根拠

この機器の設計標準使用期間は、製造年月を開始時期とし、JIS S 2071「家庭用ガス温水機器・石油温水機器の標準使用条件及び標準加速モード並びにその試験条件」の「6標準加速モード」に従って以下の標準使用条件を想定して耐久試験を行い、経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した時期を終了時期として設定しています。

標準使用条件

家族構成	4人世帯
用途	洗面・台所・湯はり・シャワー
季節	中間期（春・秋）
気温・湿度	20℃・65%
電源電圧・周波数	AC100V・50-60Hz
給水温度	15℃
出湯温度	40℃
1日使用量	456リットル
1日使用時間	1時間
1年使用日数	365日

●この機器を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境（高温・多湿・寒冷地・海岸近辺（塩害地域）・高地（海抜1,000m以上）・温泉水・井戸水・地下水使用など）などで使用すると、設計標準使用期間より早く経年劣化を起こし、重大事故となるおそれがありますので、機器に表示している点検期間より早く点検を受けてください。

●この機器は一般家庭用です。業務用（ホテル・料理店・美容院などで使用）など、高頻度・長時間のご使用は、設計標準使用期間より早く経年劣化を起こし、重大事故となるおそれがありますので、このようなご使用はおやめください。

点検期間について

●この機器の点検期間は、機器の前面に表示されています（5ページ「機器の表示について」参照）。

●この機器は、設計標準使用期間（10年）の終了時期の前後1年間を点検時期として設定しています。

長期使用製品安全点検制度に関するお願い（つづき）

法定点検のお申し込み・お問い合わせ先

●この機器の法定点検のお申し込み・お問い合わせは、下記へお願いいたします。

東京ガスお客さまセンター

受付時間：月曜日～土曜日（祝日除く）9：00～19：00

TEL：**03－3344－9199**

●点検料金について
点検費用は、お客様にご負担いただくことになります。点検料金については、上記東京ガスお客さまセンターにご確認いただくか、弊社のホームページ（下記）をご参照ください。また、点検の結果、整備が必要となった場合は、別途、整備費用が発生します。

●点検事業所は、弊社のホームページをご参照ご覧ください。

http://home.tokyo-gas.co.jp/

●法定点検は東京ガスが本点検作業を委託している協力企業の作業員が行います。

整備用部品の保有期間

この機器の整備用部品（点検で不具合があった箇所を点検基準に適合させるために必要となる部品）の保有期間は下記のとおりです。

部品名		保有期間
給気に関する部品	給気フィルター	製造打ち切り後11年
点火・消火に関する部品	点火プラグ・イグナイター	
ガス・水通路に関する部品	パッキン・Oリング	
安全装置に関する部品	フレームロッド・バイメタルスイッチ・温度ヒューズ・サーミスター・COセンサー	

日常の点検・お手入れについて

●この機器を安全にお使いいただくために、日常の点検・お手入れを行ってください。
●日常の点検・お手入れのしかたについては、48ページの「日常の点検とお手入れ」を参照してください。
●点火不良・異音・異臭・使用途中に火が消えるなど、機器の異常に気付いたときは、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへご連絡ください。

安全のための注意

この取扱説明書では、誤った取り扱いによる危害・損害の程度を次のように区分しています。お客さまや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容は下図の通りです。よく理解して正しくお使いください。

⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事柄を示しています。

◆◆◆ 絵表示の意味

一般的な危険 警告 注意
高温注意
感電注意
一般的な禁止
触れないこと
ぬれ手禁止
分解禁止
必ず行うこと
必ずアース線を接続する

⚠危険

ガス漏れ時の処置

●ただちに使用をやめガス栓およびマイコンメーターのガス栓を閉じ、窓や戸を開けてから、もよりの東京ガスへご連絡ください。

必ず行う

使用をやめガス栓およびマイコンメーターのガス栓を閉じる。

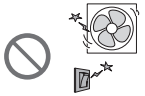
窓を開ける。

屋外で電話する。

●係員が処置するまでは、電気製品（換気扇など）のスイッチ操作や電源プラグの抜き差し、マッチ・ライターなどの使用は絶対にやめてください。周辺で電話を使用しないでください。
火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

火を使ったり電源プラグの抜き差し禁止

電気器具（換気扇など）のスイッチの「入・切」禁止



ガスのにおいのする場所での電話の使用禁止

安全のための注意(つづき)

⚠危険

排気筒の点検必要

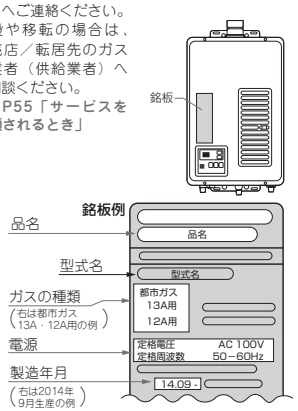
●排気筒がはずれていたり、排気筒トップが鳥の巣やススで詰まっていないか、ときどき点検してください。室内に燃焼排ガスが入って一酸化炭素中毒のおそれがあります。異常に気付いたときはすぐに機器の使用をやめ、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスに修理を依頼してください。

⚠警告

ガスの種類と電源を確認

●機器前面の、下図に示す位置に銘板を貼付してあります。

●銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）を確認してください。銘板に表示のガス、電源以外では使用しないでください。異なるガスや電源で使用すると、爆発点火や不完全燃焼により、一酸化炭素中毒や火災、機器破損の原因となります。
不明な点はお買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへご連絡ください。
移設や移転の場合は、販売店／転居先のガス事業者（供給業者）へご相談ください。
📖P55「サービスを依頼されるとき」

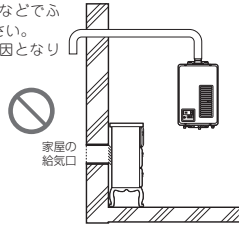


使用中換気扇などをまわさない

●使用中は換気扇やレンジフードなどを回さないでください。
一酸化炭素中毒の原因となります。

使用中は家屋の給気口をふさがない

●使用中は常に家屋の給気口を確保し、物などでふさがないでください。
不完全燃焼の原因となります。



エアフィルターをふさがない

●機器前面のエアフィルターは物などでふさがないでください。
不完全燃焼の原因となります。

屋外に設置しない

●この機器は屋内設置型です。屋外に設置しないでください。また、排気筒トップは屋外に面した壁面の外に出るようにしてください。
機器に雨水が浸入したり、風で炎があふれて火災の原因となります。

工事は資格必要

●この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

⚠警告

引火のおそれのあるものの使用禁止
スプレー缶厳禁

●機器や排気管、排気筒トップの周囲には、引火しやすいもの（ガソリン、ベンジン、灯油など）やスプレーなどを置いたり、使用したりしないでください。引火して、火災のおそれがあります。

●機器や排気管、排気筒トップの周囲にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベなどを置かないでください。熱でスプレー缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

囲い禁止

●増改築などによって屋内の状態にしたり、ビニールや波板などで囲いをしないでください。
不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。

入浴時のご注意

●浴槽に潜らないでください。
思わぬ事故の原因となります。

ガスの接続について

●この機器のガス接続はねじ接続です。ガス接続工事はお買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへ依頼してください。

子供に対する注意

●浴室で遊ばせないでください。
浴槽に水のある場合は特に、浴槽に落ちておぼれるなど思わぬ事故の原因となることがあります。

●子供だけで入浴させたり、お湯を使わせたりしないでください。
思わぬ事故の原因となります。

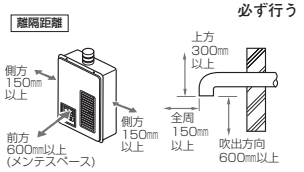
●浴槽に潜ったりしないように注意してください。
思わぬ事故の原因となります。

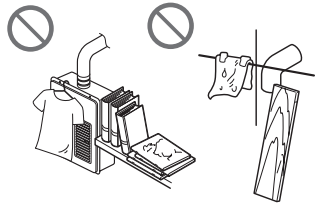
可燃物に注意

●排気筒トップの周囲には燃えやすいもの（木材、紙、洗濯物）を置かないでください。
火災など、思わぬ事故の原因となります。

●機器や排気筒トップは、周囲のものとは常に下記の離隔距離を確保してください。

必ず行う





入浴するときはやけどに注意

●入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。

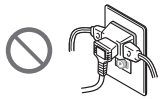
高温注意

安全のための注意（つづき）

⚠警告

許容電力以上の使用禁止

●コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

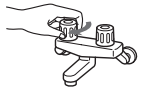


異常時の処置
地震・火災などの緊急のときには

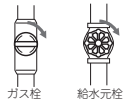
●機器の異常（排気口、排気筒トップから煙が出るなど）、臭気、異常音、水漏れなどに気づいたときは、すぐに使用をやめ、下記の処置をして、販売店またはもよりの東京ガスへご連絡ください。
📖P55「サービスを依頼されるとき」

① **運転スイッチを「切」にする。**

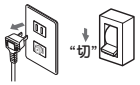
② **給湯栓を閉じる。**



③ **ガス栓・給水元栓を閉じる。**



④ **電源プラグを抜く（分電盤の専用ブレーカーを「切」にしてください）。**

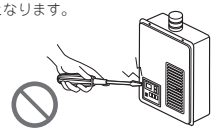


●地震、火災など緊急のときも同様に処置してください。
※これはガスが漏れたときの処置方法ではありません。ガス漏れに気づいたときは・・・
📖P8「ガス漏れ時の処置」

改造・分解禁止

●絶対に改造・分解は行わないでください。
改造・分解は一酸化炭素中毒など思わぬ事故や火災、故障の原因となります。

分解禁止



お湯を使うときはやけどに注意

必ず行う

●お湯を使うときは給湯温度表示を確認し、必ず手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。
●以下の場合には、一瞬あついお湯が出ることがありますので、出始めのお湯は体にかけないでください。特に小さなお子さまには一人でお湯を使わせないでください。
・お湯を一度止めて再度使用するとき
・高温のお湯を使った直後
・お湯の流量を急に少なくした場合
・夏期など水温の高い時期にお湯をごく少流量で使おうとした場合
・トイレの水を流すなどして給水圧が変化した場合
●シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。突然熱湯や冷水が出て、熱湯でやけどをしたり冷水が出て思わぬ事故につながることがあります。
●給湯栓でお湯の流量を少なくしすぎると、あついお湯が出たり、水になったりします。
特に水温が高いときは、給湯温度を低くしても湯量が少ないとあついお湯が出ることがあります。こんなときは湯量を増やすか、水と混ぜてお使いください。
●給湯使用中はシャワー金具や水栓本体があつくなりますので、やけどにご注意ください。

無理な力を加えない

●機器本体や排気筒・排気筒トップ・ガス管などの付帯設備の上に乗ったり、重量物をのせたりしないでください。
ガス漏れや不完全燃焼の原因となります。また、破損や故障の原因となります。

⚠警告

優先スイッチ使用時のご注意
（浴室リモコンを設置しているお宅の場合）

必ず行う

●優先スイッチを使用する場合、他の人がお湯を使用していないか確認してください。
優先を切り替え給湯温度が変更されると、思わぬあついお湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故やけがの原因となります。
●優先を切り替えたときには、必ずリモコンで給湯設定温度を確認してください。
温度が変わっていることがあります。

使用中の外出・就寝禁止

●給湯したまま、就寝・外出はしないでください。
思わぬ事故の原因となります。

他の機器との接続について

●この機器を太陽熱温水器に接続しないでください。
高温のお湯が出てやけどをすることがあります。

浴槽のふたに関する注意

●浴槽のふたの上に乗ったり、手をついたりしないでください。
ふたが外れておぼれたり、やけどをするなど思わぬ事故の原因となります。

排気筒トップがシートで覆われているときは使用しない

●外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時など、シートで排気筒トップを覆うことがあります。このような場合は使用しないでください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因となります。

アース必要

アース必要

●この機器はアースが必要です。アースされていることを確認してください。故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
アースの取り付けは販売店にご相談ください。

電気事故防止のために

●電源コードを加工したり無理な力を加えないでください。感電、ショートや発火のおそれがあります。

●電源プラグは確実に差し込んでください。差し込みがゆるいと、感電や火災の原因になります。

●傷んだ電源プラグ・電源コードは使用しないでください。

●感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。

ぬれ手禁止

●電源プラグのコンセント差込部の刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布で拭いてください。火災の原因になります。

安全のための注意(つづき)

⚠警告

ゆらぎのシャワー使用上の注意

●次の方はゆらぎのシャワーを使用しないでください。体調をくずすことがあります。
①妊娠中の方
②医者から入浴を禁じられている方
③お酒を飲んだあとや深酒をされた方
④高血圧の方
⑤体力の弱っている方
⑥体調の悪い方

⚠注意

つららに注意

●冬期は特に、排気口の下に立ち入らないでください。積雪時の雪解け水や排気中の水分が凍結して、つららとなって落下し、けがの原因となります。

高温のお湯を水と混ぜて使うとき

●やけど予防のため、お湯を出すときは先に給水栓を開け、次に給湯栓を開けてください。お湯を止めるときは先に給湯栓を閉じ、次に給水栓を閉じてください。(混合水栓の場合)

用途について

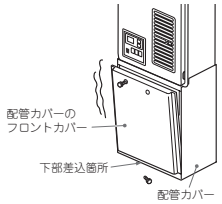
●台所、洗面所、浴室などの給湯やシャワーおよびおふろへの湯はり以外の用途には使用しないでください。
これ以外の用途に使用すると、思わぬ事故の原因となります。

電源コードを持って引き抜かない

●電源コードを引っぱってプラグを抜かないでください。コードが断線して発熱・発火の原因となります。

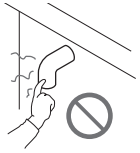
配管カバーについて

●配管カバーを使用している場合、そのフロントカバーが確実に固定されていることを確認してください。また、定期的に点検してください。
化粧ビスがゆるんだり外れていたり、下部差込箇所が外れているとフロントカバーが外れて思わぬ事故の原因となります。
配管カバーのフロントカバーの固定については…
📖P46「配管カバーのフロントカバーについて」



排気筒、排気筒トップでのやけどに注意

●使用中、使用直後は排気筒や排気筒トップとその周辺は高温になりますので、さわらないでください。



排気筒トップに指や棒を入れない

●排気筒トップに指や棒を入れないでください。けがや故障の原因となります。

機器を廃棄する場合(乾電池に関する注意)

●機器を取り替えた場合、これまでご使用になっていた機器は専門の業者に処理を依頼してください。
お客様が処理する場合、乾電池を使用している機器は乾電池を取り外してから正しく処理してください。

薬品や洗剤などに関するご注意

●塩素系のカビ洗浄剤、酸性の浴室用洗剤、塩素系または酸性の消臭剤、塩などが機器やガス管などにかかったときは、すぐに十分に水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因となります。

⚠注意

水による着色について

●給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い、よくすすぐと発色しにくくなります。

お願い

お手入れの際の注意

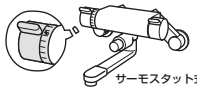
●お手入れは機器が冷めてから行ってください。
●けがには十分ご注意ください。
●機器やリモコンのお手入れの際には、台所用中性洗剤(食器・野菜洗い用)以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。
表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
●浴槽、洗面台はこまめに掃除して清潔にお使いください。

スプレーの使用注意

●お湯を使用中に機器の近くでシリコン系スプレーを使わないでください。
故障の原因となります。

水栓について

●水栓にはいろいろな種類があります。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。
●水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しないでください。お湯の温度が不安定になります。
●サーモスタット式水栓をご使用の場合はリモコンの給湯温度はご希望の温度(ハンドルの温度)より高めにしてください。



飲用・調理用に使うときは

●機器内に長時間たまった水や朝一番にお使いのお湯は、飲んだり調理に用いないで、雑用水としてお使いください。

停電時のご注意

●停電すると使用できません。使用中に停電すると停止します。
●給湯中に停電するとお湯が水になります。ご注意ください。
●電力の供給が復帰したときに、給湯温度設定が変わっていることがあります。表示を確認して、必要に応じて調節してください。
●冬期など凍結のおそれがある場合は、水抜きをしてください。
停電すると凍結予防ヒーターが働かなくなり、通常の寒さでも機器内の水が凍結して、破損事故・水漏れ故障の原因となることがあります。
📖P45「対策－3…水抜きによる方法」

断水時のご注意

●断水すると使用できません。使用中に断水すると停止します。
●給湯栓や給水栓を開けたままにしておくと、水の供給が復帰したときに、水が流れたままになります。ご注意ください。
●水の供給が復帰したら、出始めの水は使用せず、十分に水を流してから使用してください。
断水中の給水配管内には、飲用や調理用に適さない水が留まっていることがあります。

雷時の注意

●雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグを抜くか、分電盤の専用ブレーカーを「切」にしてください。
雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
●感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。雷が遠ざかったことを確かめてから、電源プラグがぬれていないことを確認した上でコンセントにしっかり差し込んでください。

●電源プラグを差し込んだ(分電盤の専用ブレーカーを「入」にした)後は、温度の設定を再度行ってください。

安全のための注意（つづき）

お願い

冬期または長期間使用しないとき

●冬期は凍結予防をしてください。
P44「冬期の凍結による破損予防について」
●長期間使用しないときは水抜きをしてください。
P47「長期間使用しないとき」

電源を切らない

●長期間ご使用にならない場合や水抜きによる凍結予防を行う場合以外は、電源プラグをコンセントから抜いたり、分電盤の専用ブレーカーを落としたりしないでください。
冬期は特に、電源を切ると凍結予防ヒーターが作動しなくなり、凍結などの故障の原因となることがあります。

適合する別売品以外は使わない

●この機器に適合する別売品以外は使用しないでください。
事故や故障の原因となります。

運転「切」で給湯栓を開けない

●運転スイッチが「切」の状態で給湯栓を開けないでください。水を使用する場合、混合水栓は「水」の位置で使用してください。
「湯」の位置で水を使用するなどして機器内配管に冷水が流れると、機器内が結露して機器の寿命を短くします。

点火・消火の確認

●使用時の点火、使用後の消火をリモコンの表示で確認してください。

エアフィルターについて

●機器前面のエアフィルターは月に1回程度必ず掃除してください。
エアフィルターがほこりなどで目詰まりしたまま使用すると、機器の故障の原因となります。
P49「エアフィルターのお手入れ」
●必ずエアフィルターを取り付けて使用してください。エアフィルターを取り付けないと給湯できません。

一般家庭用品です

●業務用のような使用頻度の高い使い方をすると機器の寿命を短くします。

積雪時のご注意

●排気筒トップが雪でふさがれないようにご注意ください。ふさがれそうなときには、安全に注意して、除雪してください。
雪でふさがれると、使用中自然消火したり点火不良の原因となります。こんなときは…
P55「サービスを依頼されるとき」
●屋根から落ちた雪が排気筒トップをふさいだり破損するおそれのあるときは、屋根の雪止め工事を工事店に依頼してください。

日本国内向けです

●海外での設置および使用はしないでください。
思わぬ事故の原因となります。この場合は当社では責任を負いかねます。

シャワーの取り扱いに注意

●シャワーヘッドを浴槽やシンク、洗面器の中に浸けたまま放置しないでください。
断水時など水圧が低くなった場合に、機器内に逆流するなどして思わぬ故障の原因となることがあります。

温泉水や自家用井戸水で使うと

●水質によっては、機器内の配管内部に異物が付着するなど耐久性を損なう場合があります。

リモコンの取り扱いに注意

●本体操作部および増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。
故障の原因となります。
●お子様がいたずらしないよう、注意してください。
●炊飯器、電気ポットなどの蒸気や温風をあてないようにしてください。
故障の原因となります。
●リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。
故障の原因となります。

お願い

リモコンからテレビやラジオを遠ざけてください

●テレビやラジオはリモコンおよびリモコン線から1m以上離してください。
画像や音声が乱れることがあります。

燃焼排ガスについて

●植物やペットなど、燃焼排ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは、排気口、排気筒トップの周囲に置かないでください。
●増改築などによって、燃焼排ガスが直接建物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。
変色・破損・腐食の原因となります。

運転停止時の注意

●機器を使用中、ガス栓を操作して消火しないでください。
●機器を使用中、電源プラグをコンセントから抜いて消火しないでください。

機器の設置状態についての確認

●下記の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスに連絡し、設置場所を変更してください。
①機器は水平に（正しい角度で）設置されていますか？
②排気筒トップは冷・暖房や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？そうでないと正常な燃焼の妨げになることがあります。
③棚の下など落下物の危険のあるところを避けて設置してありますか？
④カーテンなど燃えやすいものを機器や排気筒から遠ざけていますか？
⑤メンテナンスできる場所に設置されていますか？そうでないとメンテナンスをお断りすることがあります。
⑥排気筒トップへの積雪や、屋根から落ちた雪で排気口が閉塞されることがありませんか？不完全燃焼の原因になります。

増改築時の注意

●機器や排気筒トップ周囲に塀など設ける場合は、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへご相談ください。
塀などの形状・大きさ・排気筒トップからの距離によっては、機器の正常な燃焼を妨げることがあります。また、機器の前方には点検・修理作業のための空間が必要です。

この機器は特監法対象機器です

●この機器は「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」で定める「特定ガス消費機器」です。「ガス消費機器設置工事監督者」もしくはその監督のもとでなければ取り付けできません。
この機器には、工事完了後、工事責任者が法定ステッカーを貼付することになっています。貼付されていないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

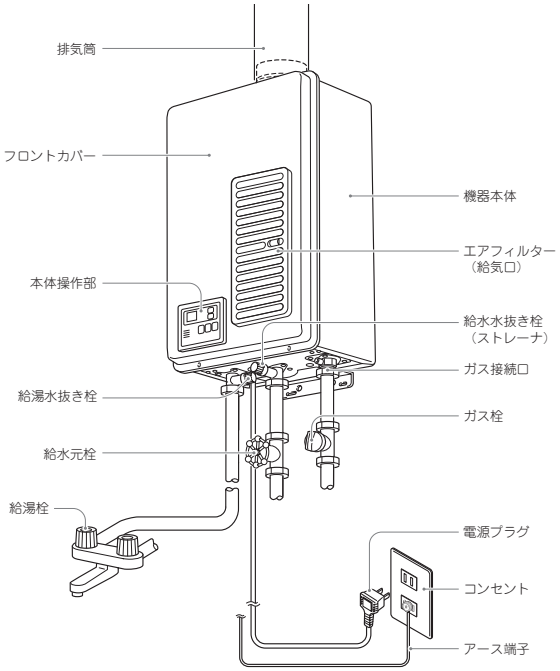
特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示	
工事事業者の氏名又は名称及び連絡先	TEL
監督者の氏名	
資格証の番号	
施工内容及び施工年月日	年　月　日

各部のなまえとはたらき

ヒント
図は機器の設置の一例です。給水元栓・ガス栓・コンセント・給湯栓・配管の形状などは、この図と異なることがあります。

機器本体の各部の名前を確認してください。

◆◆◆ 機器本体

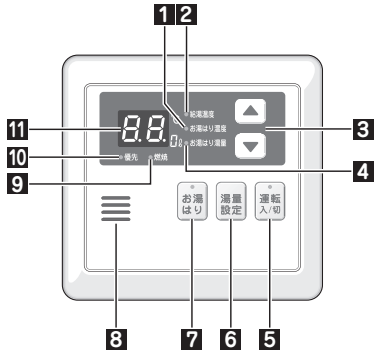


▶▶しくみ
各スイッチを押すと、「ピッ」という操作音が鳴ります。また音声案内で設定内容などをお知らせします。

ヒント
スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作音を確かめてください。

ヒント
スイッチを操作した際には、表示画面およびランプの点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
右図は説明のためのものであり、実際の運転状態を示すものではありません。

◆◆◆ 本体操作部



1 お湯はり温度ランプ（赤）
表示画面にお湯はり温度を表示しているときに点灯します。
P33

2 給湯温度ランプ（赤）
表示画面に給湯温度を表示しているときに点灯します。
P26

3 ▼／▲スイッチ
給湯温度を調節します。
P26
その他の設定を変更するときに使います。
P31～

4 お湯はり湯量ランプ（赤）
表示画面にお湯はりの湯量の上2桁を表示しているときに点灯します。
P31

5 運転（入／切）スイッチ／ランプ（黄緑）
「入」にすると給湯や湯はりができます。
P24～

6 湯量設定スイッチ
お湯はり湯量を変更するときに押します。
P31

7 お湯はりスイッチ／ランプ（赤）
おふろに湯はりするときに押します。
P29～

8 スピーカー
P38

9 燃焼ランプ（赤）
給湯中、湯はり中などに点灯します。
P25～

10 優先ランプ（オレンジ）
このランプが点灯しているときには、給湯温度が変更できます。
P28

11 表示画面
給湯温度やお湯はり温度、お湯はり湯量、故障表示を表示します。
P24～

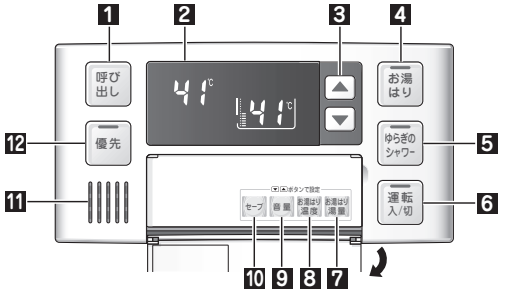
各部のなまえとはたらき（つづき）

リモコンの各部の名前を確認してください。
表示部は実際の運転状況を示すものではありません。

▶▶しくみ
各スイッチを押すと、「ピッ」という操作音が鳴ります。また音声案内で設定内容などをお知らせします。

ヒント
スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聞こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作音を確かめてください。

◆◆◆ 浴室リモコン…　KG-RB507A



1 呼び出しスイッチ
台所・増設リモコンから「呼び出し音」を鳴らします。
P38

2 表示画面

3 ▼／▲スイッチ
給湯温度を調節します。
P26
各機能の入・切、調節を行います。
P31～

4 お湯はりスイッチ／ランプ（赤）
おふろにお湯はりするときに押します。
P29

5 ゆらぎのシャワースイッチ／ランプ（黄緑）
ゆらぎのシャワーを使用するときに押します。
P37

6 運転（入／切）スイッチ／ランプ（黄緑）
「入」にすると給湯できます。お湯はりをしたり、各スイッチの操作をする場合も「入」にします。もう一度押すと、「切」になります。
P24～

7 お湯はり湯量スイッチ
ふろ湯量を変えるときに押します。
P31

8 お湯はり温度スイッチ
お湯はり温度を変更するときに押します。
P33

9 音量スイッチ
音声の大きさを変えるときに押します。
P41

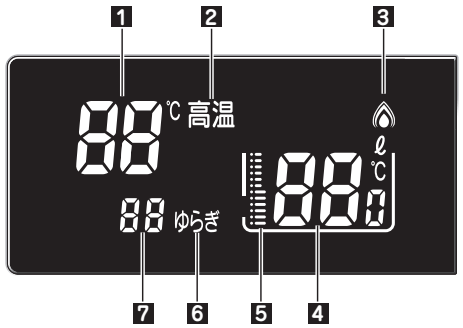
10 セーブスイッチ
表示画面の節電設定を切り替えるときに押します。
P39

11 スピーカー
P38

12 優先スイッチ／ランプ（オレンジ）
どちらのリモコンで給湯温度を変更できるかを切り替えます。
P28

浴室リモコンの表示画面

ヒント
スイッチを操作した際には、表示画面の各動作表示を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
右図は説明のためのものであり、実際の運転状態を示すものではありません。



1 給湯温度表示
給湯の設定温度を表示します。
P24～
※音量を設定するときにはその設定値を表示します。

2 高温表示
給湯温度が60℃に設定されているときに点灯します。
P27

3 燃焼表示
給湯中、湯はり中などに点灯します。
P25～

4 お湯はり温度表示
お湯はり温度を表示します。
P29～

お湯はり湯量表示
お湯はり湯量を表示します。
P29～

5 水位表示
お湯はり湯量のめやすを表示します。
実際の浴槽での水位とは一致しません。
P29～

6 ゆらぎ表示
ゆらぎのシャワーを使用しているときに点灯します。
P37

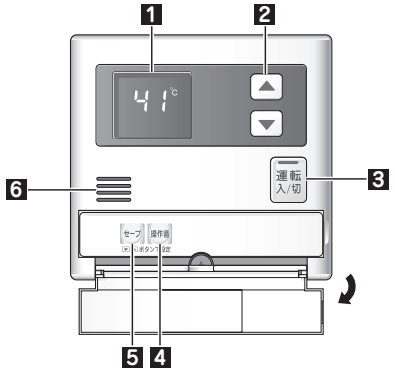
7 故障表示
機器や使用方法に不具合があったときに故障表示が点滅します。
P53
※セーブモードを設定するときにはその設定内容を表示します。

各部のなまえとはたらき（つづき）

◆◆◆ 増設リモコン…　SC-120-KG

▶▶しくみ
各スイッチを押すと、「ピッ」という操作音が鳴ります。

ヒント
スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作音を確かめてください。



1 表示画面

2 ▼／▲スイッチ
給湯温度を調節します。
P26
各機能の入・切を行います。
P39～

3 運転（入／切）スイッチ／ランプ（黄緑）
「入」にすると給湯できます。各スイッチの操作をする場合も「入」にします。もう一度押すと、「切」になります。
P24～

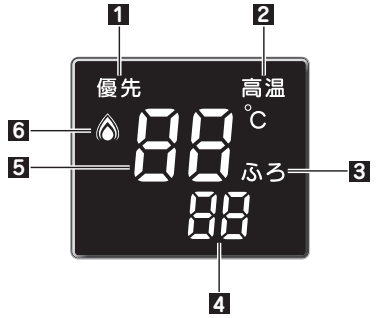
4 操作音スイッチ
操作音を消すことができます。
P43

5 セーブスイッチ
表示画面の節電設定を切り替えるときに押します。
P39

6 スピーカー
P38

増設リモコンの表示画面

ヒント
スイッチを操作した際には、表示画面の各動作表示を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
右図は説明のためのものであり、実際の運転状態を示すものではありません。



1 優先表示
この表示が点灯しているときには、給湯温度が変更できます。
P28

2 高温表示
給湯温度が60℃に設定されているときに点灯します。
P27

3 ふろ表示
湯はり中に点灯します。
P30

4 故障表示
機器や使用方法に不具合があったときに故障表示が点滅します。
P53
※セーブモードや操作音を設定するときにはその設定内容を表示します。

5 給湯温度表示
給湯の設定温度を表示します。
P24～

6 燃焼表示
給湯中、湯はり中などに点灯します。
P25～

初めて使うとき

初めて使うときは、次の準備が必要です。

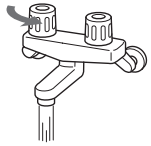
ヒント
配管カバーを使用している場合は、最初にそれのフロントカバーを外し、最後に元どおり確実に固定してください。
取り外しかた・取り付けかたについては…
P46「配管カバーのフロントカバーについて」

1… 給水元栓を全開にする。

機器の下方に給水元栓があります。

2… 給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉じる。

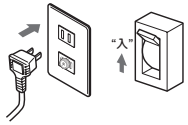
お湯の使用場所。
すべての給湯栓で、確認してください。



▶▶しくみ
コンセントを差し込んだ直後約40秒間は機器が運転準備をするため、その間は給湯操作をしてもお湯が出ません。

3… 電源プラグをコンセントに差し込む。（分電盤の専用ブレーカーを「入」にしてください。）

機器付近の壁・分電盤。



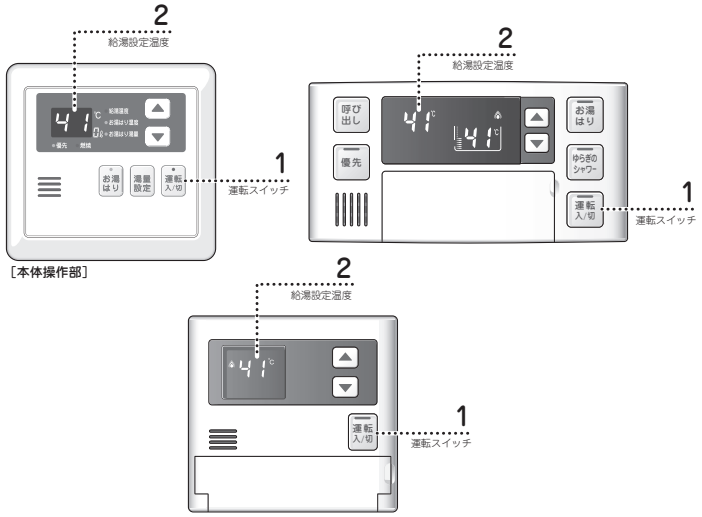
4… ガス栓を全開にする。

機器の下方にガス栓があります。

⚠警告　ぬれた手で電源プラグをさわらない
●電源プラグをコンセントに差し込む際は、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

お湯を使う

本体操作部・各リモコンで操作できます。



▶▶しくみ
リモコンが設置されていない場合は、本体操作部の優先ランプは点灯したままになります。

1… 運転 スイッチを押して 「入」にする。

運転ランプ（黄緑）が点灯します。
運転スイッチを押したリモコンには、優先ランプ（オレンジ）（本体操作部・浴室リモコン）または優先表示（増設リモコン）が点灯します。
P28「優先スイッチの使いかた」

2… 給湯温度表示を確認する。

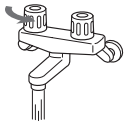
給湯温度を変えるときは…
P26「給湯温度を変える」

お湯を使う（つづき）

▶▶しくみ
湯量を絞りすぎる（毎分約2リットル以下にする）と燃焼を停止します。
給水温度が高い場合は、リモコンの温度表示よりもあついお湯が出ることがあります。

3… 台所や洗面所の給湯栓を開けてお湯を出す。

お湯を使用しているときには、本体操作部の燃焼ランプ、リモコンの表示画面の燃焼表示が点灯します。



本体操作部　増設リモコン　浴室リモコン

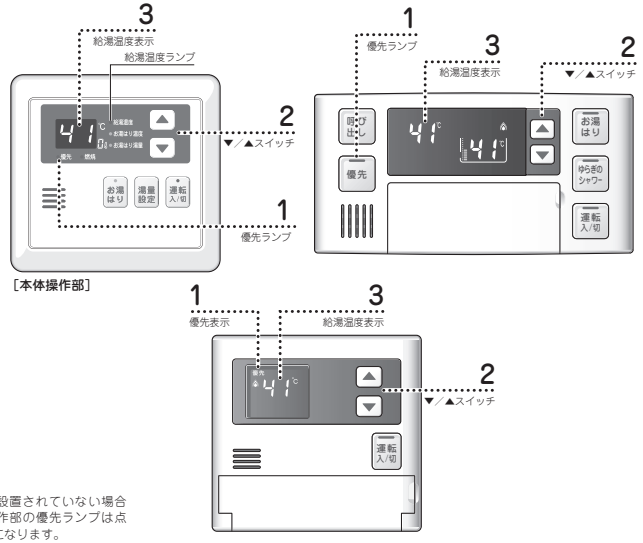
お願い

水を使用する際には…

- 水を使用する際、給湯栓を開けないでください（混合水栓の場合は必ず「水」の位置で使用してください）。リモコンの運転スイッチが「切」の状態で給湯栓を開けたり、混合水栓の「湯」の位置で水を流したりして機器内配管に冷水が流れると、機器内が結露して機器の寿命を短くします。

給湯温度を変える

本体操作部・各リモコンで操作できます。運転スイッチは「入」にします。



▶▶しくみ
リモコンが設置されていない場合は、本体操作部の優先ランプは点灯したままになります。
本体操作部で操作する場合は、給湯温度ランプが点灯していることを確認してください。お湯はり運転中などで給湯温度ランプが消灯しているときには給湯温度を変更できません。

▶▶しくみ
▼または▲スイッチを押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わります。46℃以上に設定するときは▲スイッチを1回ずつ押してください。
操作をしていない側の本体操作部または浴室リモコンでは、給湯温度が変えられたときには「給湯温度が変更されました」という音声案内が流れます。
増設リモコンで操作したときは、ピッという操作音のみで、音声案内はありませんが、その際本体操作部で「給湯温度を○○度に設定しました」とお知らせします。
給湯温度については…
P27「給湯温度について」

1… 優先ランプ（または優先表示）が点灯していることを確認する。

優先ランプ（優先表示）が点灯していないときは…
P28「優先スイッチの使いかた」

※本体操作部で操作する場合は、給湯温度ランプ（赤）が点灯しているのを確認してください。

2… ▼ または ▲ スイッチを押して、給湯温度を設定する。

▼または▲ スイッチを押す：–…… 「給湯温度を○○度に設定しました」

3… 表示画面で給湯温度を確認する。

給湯温度を変える（つづき）

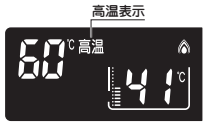
情 報

給湯温度について

- お買い上げの際には、給湯温度は42℃に設定してあります。
- 設定できる温度は35℃～60℃の15段階です。

- 表示している温度と実際の温度は、季節や配管条件などにより必ずしも一致しません。めやすとしてください。
- 夏期など給水温度が高い場合には、設定温度よりも高い温度のお湯が出ることがありますが異常ではありません。
- 給湯温度を60℃に設定すると～「あついお湯が出ます」という音声案内とともに浴室および増設リモコンの表示画面に高温表示（赤）が点灯して、注意を促します。

増設リモコン



浴室リモコン

ヒント

ふろ設定温度：おふろにお湯はりをする際の温度です。給湯温度とは別に設定できます。

ヒント

サーモスタット式水栓をご使用の場合は…

P14「水栓について」

警告

お湯を使うときはやけどに注意

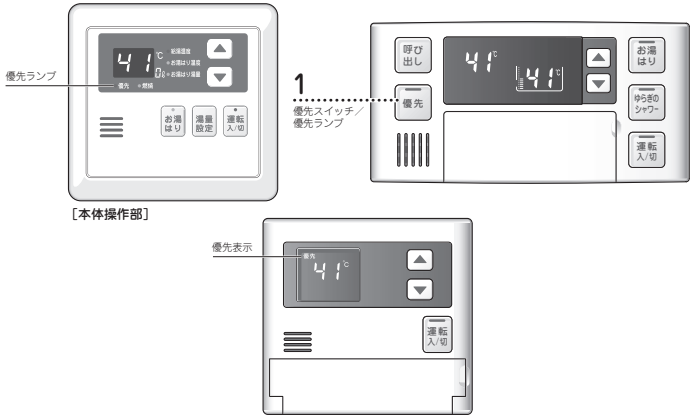
- お湯を使用している本人以外（特に小さなお子さまなど）は給湯温度を変えないでください。
- お湯を使うときは給湯温度表示を確認し、必ず手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。
- お湯を一度止めて再度使用するときは、一瞬あついお湯が出ることがありますので、出始めのお湯は体にかけないでください。
- 給湯温度を変更するときや優先を切り替えるときは、他の人がお湯を使っていないことを確認してください。
  他の人がお湯を使っていると、そこのお湯の温度も変わるためやけどをすることがあります。
- 優先を切り替えたときは、必ず給湯温度を確認してください。温度が変わることがあります。

P28「優先スイッチの使いかた」

注意

優先スイッチの使いかた

浴室と給湯配管先には、同じ温度のお湯を供給します（本体操作部と、その機器に接続されているすべてのリモコンで常に同一の給湯温度を表示します）。そのため、お湯を使用中、他の人が給湯温度を変えてしまうとお湯の温度が変わりやけどをすることがあります。このような事故を予防するため、どちらか一方の（優先権のある）本体操作部またはリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。（リモコンが設置されている場合のみ。）



▶▶しくみ

リモコンが設置されていない場合は、本体操作部の優先ランプは点灯したままになります。

「優先権」が浴室リモコンから本体操作部・増設リモコンに移る際には、「給湯温度が変更できます」というお知らせ音声はありません。

優先が切り替わった際に、給湯温度が60℃に変更された場合、また変更されなくても60℃であった場合は、浴室リモコンおよび本体操作部から「あついお湯がでます」とお知らせします。

ヒント

例えば、浴室リモコンが優先になっているときは、本体操作部では給湯温度を変更することができなくなるので、安心してシャワーを使えます。

優先ランプが点灯していない状態で…

1… 浴室リモコンの 優先 スイッチを押す。

～「給湯温度が変更できます」

優先ランプ（オレンジ）が点灯し、給湯温度を変更できる「優先権」が浴室リモコンに移ります。

優先スイッチを1回押すたびに、優先権が浴室リモコンと本体操作部（増設）リモコンの間を行き来します。

情 報

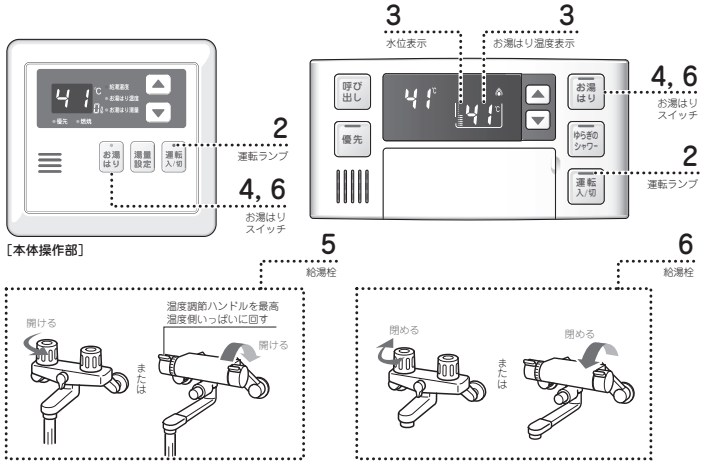
給湯温度の優先権

- 本体操作部と浴室リモコンは、それぞれが優先権を持っていたときに設定した給湯温度を記憶しています。優先権が切り替わると、優先権を持つリモコンが記憶していた温度が給湯温度になります。
- 優先権のない本体操作部またはリモコンで給湯温度を変更しようとすると、～「給湯温度は変更できません」とお知らせします。（増設リモコンには音声案内はありません）
- 給湯温度の変更以外は、本体操作部とリモコンのどちらでも、優先権に関係なく設定したり使用することができます。

※運転「切」の状態から運転「入」にしたときには、運転スイッチが押された側の本体操作部またはリモコンが優先権を持ちます。

おふろにお湯をはる（湯はりのオートストップ機能）

湯はりのオートストップ機能を使うと、設定した湯量分を湯はりしたのち、機器が自動的にお湯を止めます。本体操作部、浴室リモコンのいずれでも操作できます。増設リモコンにはこの機能はありません。



1… 浴槽の排水栓を閉じる。

2… 運転ランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

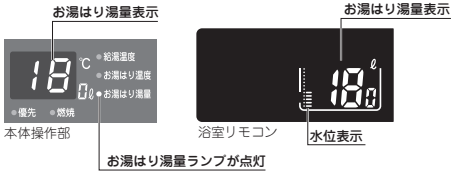
点灯していない場合は、運転スイッチを押してください。

3… お湯はり温度とお湯はり湯量を確認する。

お湯はり温度，お湯はり湯量を変えるときは…

P33「お湯はり温度を変える」
P31「お湯はり湯量を変える」

- 本体操作部の湯量設定スイッチ、浴室リモコンのお湯はり湯量スイッチを押すと、下記の表示がそれぞれ現れます。



ヒント

お湯はり設定温度は、湯はり中でも変更することができます。

▶▶しくみ

本体操作部では、手順4でお湯はりスイッチを押すと、表示画面がお湯はり温度表示に変わります。

ヒント

混合水栓をご使用の場合は…

混合水栓をご使用の場合、水が混ざらないようにしてください。温度調節機能付き（サーモスタット式）の混合水栓をお使いの場合は、必ず下記のページを参照してください。

下記「混合水栓をご使用の場合」

▶▶しくみ

湯はり中に他の給湯栓でお湯を使用すると、浴槽への湯はり量が設定した湯量より少なくなります。

ヒント

お湯はり運転を途中で止めるとき…

設定したお湯はり湯量の半分以下で止めるときは、給湯栓を閉じてから、お湯はりスイッチを押して「切」にします。
お湯はり湯量の半分以上で止めるときは、給湯栓を閉じればお湯はりランプ（赤）が消灯し、「切」になります。

ヒント

混合水栓をご使用の場合は…

混合水栓をご使用の場合、その機構により冷水が少量、出たままになることがあります。必ず開閉ハンドルを閉じてください。

右記「混合水栓をご使用の場合」

給湯栓を閉じ忘れると、あとでお湯が使用できなくなりますのでご注意ください。

P35「お湯が出なくなったら」

▶▶しくみ

湯はり中にお湯はりスイッチを押して「切」にすると、「お湯が使用できません。すべての蛇口を閉めてからお湯はりスイッチを押してください。」とお知らせして機器が自動的に止水します。

4… お湯はり スイッチを押す。

「浴槽へお湯を入れる準備ができました。ふろのお湯の蛇口を開いてください」とお知らせして、お湯はりランプ（赤）が点灯します。
本体操作部のお湯はり温度ランプが点灯し、表示画面がお湯はり温度に変わります。

5… 浴槽の給湯栓を開ける。

お湯はり運転が始まります。
本体操作部に燃焼ランプが点灯し、浴室リモコンと増設リモコンに燃焼表示が点灯します。
また、増設リモコンにふろ表示が点灯し、給湯温度表示がお湯はり温度表示に変わります。

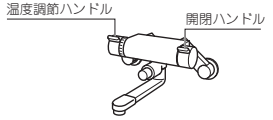
6… 湯はりが終わったら、給湯栓を閉じてから、お湯はり スイッチを押して「切」にする。

※お湯はり運転が終了すると、「お湯はりが終わりました。ふろの蛇口を閉めてから、お湯はりスイッチを押してください。」と2回お知らせして、お湯はりランプ（赤）が点滅します。

情 報

混合水栓をご使用の場合

- 混合水栓での温度設定が低かったり、また冷水側が開いていた場合には、冷水が回りこんで、リモコンで設定したお湯はり温度よりもぬるいお湯が出たり、湯はり量が設定より多くなることがあります。
- 温度調節機能付き（サーモスタット式）の混合水栓の場合は、湯はりが終了して機器が自動的にお湯を止めた後も、冷水が少量、出たままになることがあります。これは異常ではありませんが、そのまま放置するとお湯の温度がぬるくなったり浴槽からお湯があふれることがあります。湯はり終了のお知らせブザー（もしくは音声）が鳴りましたらすぐに混合水栓の開閉ハンドルを閉じてください。



※イラストは温度調節機能付き（サーモスタット式）混合水栓の一例です。

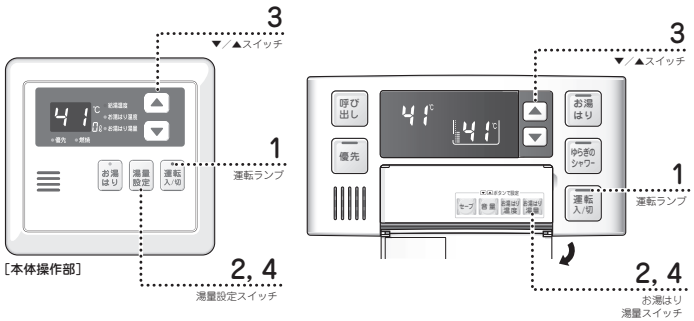
給湯栓を閉じ忘れると…

- 機器が自動的にお湯を止めますが、このままではお湯が使えない状態になります。給湯栓を開いてもお湯が出ない場合は、一旦すべての給湯栓を閉じてください。その後ランプが点滅しているお湯はりスイッチを押して「切」にすればお湯が使えるようになります。給湯栓を閉じ忘れたままお湯はりスイッチを「切」にすると、音声で蛇口（＝給湯栓）を閉じるようお知らせします。

P35「お湯が出なくなったら」

お湯はり湯量を変える

湯はりのオートストップ機能を使って湯はりをする際の、浴槽にはるお湯の湯量（お湯はり湯量）を設定できます。本体操作部、浴室リモコンのいずれでも操作できます。増設リモコンにはこの機能はありません。



1… 運転ランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

点灯していない場合は、運転スイッチを押してください。

▶▶しくみ

浴室リモコンのお湯はり湯量スイッチを押すと、ふろ湯量表示と水位表示以外の表示は消灯します（給湯温度を60℃に設定しているときには、高温表示が点灯します。また給湯や湯はりを行っているときには、燃焼表示が点灯します）。

本体操作部で操作する場合は

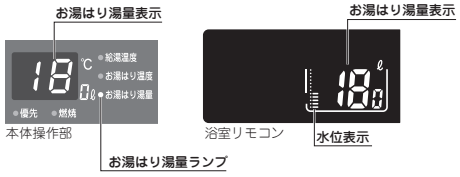
2… 湯量設定 スイッチを押す。

お湯はり湯量ランプが点灯し、表示画面がお湯はり湯量を表示します。

浴室リモコンで操作する場合は

お湯はり湯量 スイッチを押す。

表示画面に、水位表示に加えて、お湯はり湯量表示が点灯します。



ヒント

浴室リモコンの水位表示は、実際の水位とは異なります。
水位表示とお湯はり湯量表示については…
P32「お湯はり湯量について」

3… ▼ または ▲ スイッチを押して、お湯はり湯量を変更する。

▲ スイッチを押す：水位表示が1目盛りずつ上がり、お湯はり湯量表示も増えます。
▼ スイッチを押す：水位表示が1目盛りずつ下がり、お湯はり湯量表示も減ります。

▶▶しくみ

湯量設定スイッチや、お湯はり湯量スイッチを押さなくても、そのまま1分間経過すると、自動的に設定が完了します。その際、「設定しました」という音声案内はありません。

本体操作部で操作する場合は

4… 湯量設定 スイッチを押す。

「設定しました」
表示画面が給湯温度表示に戻り、操作は完了です。

浴室リモコンで操作する場合は

お湯はり湯量 スイッチを押す。

「設定しました」
元の画面表示に戻り、操作は完了です。

▶▶しくみ

お湯はり運転中に本体操作部で操作した場合には、お湯はり湯量の変更が終わった後は、本体操作部のお湯はり湯度ランプが点灯し、表示画面はお湯はり湯度を表示します。

▶▶しくみ

お子様のいたずらなどを防止するため、下記の湯量に設定するときは▼または▲スイッチを1秒以上押し続けなければ設定できないようになっています。
・400リットル、990リットル、80リットル、60リットル

情 報

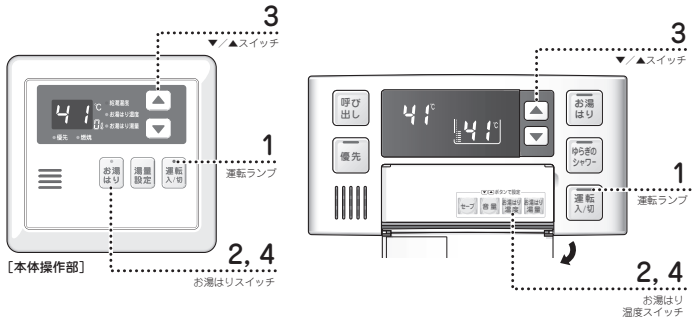
お湯はり湯量について

● お買い上げの際には、お湯はり湯量は180リットル（水位表示は下から5番目）に設定されています。

水位表示（下から）	湯量(リットル)
表示なし	（990）
	（400）
12	350
11	300
10	280
9	260
8	240
7	220
6	200
初期設定…… 5	180
4	160
3	140
2	120
1	100
1	（80）
1	（60）

お湯はり温度を変える

湯はりのオートストップ機能を使って浴槽にはるお湯の温度（お湯はり温度）を設定します。本体操作部または浴室リモコンで操作します。増設リモコンにはこの機能はありません。



1… 運転ランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

点灯していない場合は、運転スイッチを押してください。

▶▶しくみ

浴室リモコンのお湯はり温度スイッチを押すと、浴室リモコンの表示画面ではふろ温度表示以外の表示が消灯します。
（給湯温度を60℃に設定しているときには、高温表示が点灯します。また給湯や湯はりなどを行っているときには、燃焼表示が点灯します。）

本体操作部で操作する場合は

2… お湯はり スイッチを押す。

「浴槽へお湯を入れる準備ができました。ふろのお湯の蛇口を開いてください」とお知らせして、お湯はりランプ（赤）が点灯します。
また、お湯はり温度ランプ（赤）も点灯し、表示画面にお湯はり温度が表示されます。

浴室リモコンで操作する場合は

お湯はり温度 スイッチを押す。

表示画面に、お湯はり温度表示が点灯します。

▶▶しくみ

▼または▲スイッチを押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わります。46℃以上に設定するときは▲スイッチを1回ずつ押してください。
一度設定したお湯はり温度は、変更するまで記憶しています。
お湯はり運転中も、お湯はり温度を変更することができます。
ふろ温度については…
下記「お湯はり温度について」

▶▶しくみ

操作をしていない側のリモコン（浴室リモコンまたは本体操作部）では、お湯はり温度が変更されも音声案内は流れません。

▶▶しくみ

浴室リモコンではお湯はり温度スイッチを押さなくても、そのまま1分間経過すると、自動的に設定が完了します。

ヒント

給湯栓を開けて湯はり中でも、本体操作部または浴室リモコンの▼／▲スイッチでお湯はり温度を変更できます。この場合、手順4の操作は必要ありません。

ヒント

湯はり中に、本体操作部のお湯はり温度ランプ（赤）が点灯している間は、本体操作部の▼／▲スイッチを押すことで、いつでもお湯はり温度を変更することができます。

3… ▼ または ▲ スイッチを押して、お湯はり温度を設定する。

「お湯はり温度を○○度に設定しました」

本体操作部で操作する場合は

4… お湯はり スイッチを押す。

表示画面が給湯温度表示に戻り、操作は完了です。

浴室リモコンで操作する場合は

お湯はり温度 スイッチを押す。

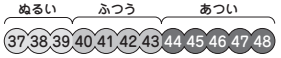
元の画面表示に戻り、操作は完了です。

情 報

お湯はり温度について

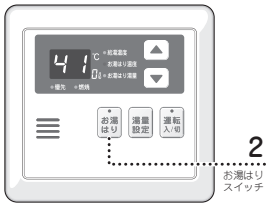
- お買い上げの際には、お湯はり温度は42℃に設定してあります。
- 設定できる温度は37℃～48℃の12段階です。

※温度はめやすです。

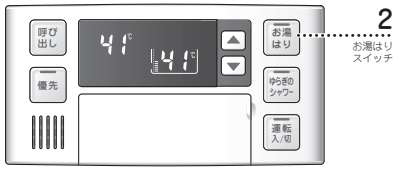


お湯が出なくなったら

湯はりのオートストップ機能を使って湯はり操作をすると、湯はりは自動的に終了しますが、このままではお湯が使えなくなります。
どこかの給湯栓を開いてもお湯が出てこない場合は、必ず下記の手順に従ってお湯はり運転を解除してください。

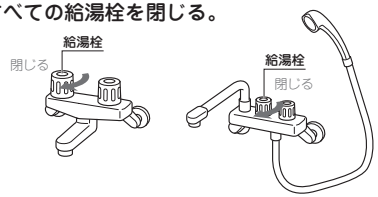


［本体操作部］



ヒント
浴室だけでなく、その他の場所の給湯栓も、開いたままになっていないかご確認ください。

1… すべての給湯栓を閉じる。



▶▶しくみ
この機器は使用状況によってさまざまな音声でお知らせします。
下記「こんな音声が出るのはどんなとき？」

2… 点滅中の お湯はり スイッチを押して「切」にする。

お湯はりランプ（赤）が消灯します。
これで、再びお湯が使えるようになります。

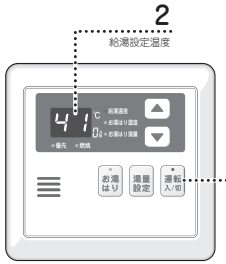
情 報

こんな音声が出るのはどんなとき？

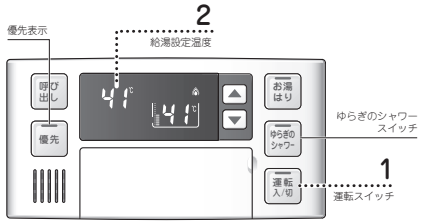
- **「蛇口が開いていませんか？一度すべての蛇口を閉めてください。」**
  いずれか 1 カ所でも給湯栓が開いている状態で、ランプが点滅中のお湯はり（または運転）スイッチを押すと、お湯はり（または運転）ランプは消灯しますが約 1 分間少量のお湯（または水）を流しながらこの音声が出ます。すべての給湯栓を閉じてください。
- **「お湯が使用できません。すべての蛇口を閉めてからお湯はりスイッチを押してください。」**
  上記の状態で約 1 分間少量のお湯が出ている間に給湯栓が閉じられなかった場合や、湯はり中にお湯はりスイッチを押してしまった場合、この音声が出て機器が自動的に止水します。お湯はりランプは点滅したままになりますので、必ずすべての給湯栓を閉じてからお湯はりスイッチを押して「切」にしてください。
- **「すべての蛇口を閉めてから運転スイッチを押してください。」**
  湯はり中に運転スイッチを押して「切」にし、給湯栓を閉じないまま約 1 分以上経過した場合、この音声が出て、機器が自動的にお湯を止めます。すべての給湯栓を閉じてから運転スイッチを押してください。

お湯やシャワーを使う

浴室で使用する給湯やシャワーの温度は、台所や洗面所で使用するお湯の温度と同じです。本体操作部およびいずれのリモコンでも操作できますが、浴室リモコンでの操作をおすすめします。



［本体操作部］



▶▶しくみ
リモコンが設置されていない場合は、本体操作部の優先ランプは点灯したままになります。

1… 運転 スイッチを押して「入」にする。

運転ランプ（黄緑）が点灯します。
運転スイッチを押した本体操作部やリモコンには、優先表示（増設リモコン）または優先ランプ（オレンジ）（本体操作部・浴室リモコン）が点灯します。

浴室リモコンを設置している場合で浴室リモコンに優先権のないときは、優先スイッチを押して、浴室リモコンを「優先」にしておいてください。
P28「優先スイッチの使いかた」

ヒント
シャワーを使用するときには特に、給湯温度に注意してください。
シャワーには、39℃～43℃程度の給湯温度をおすすめします。

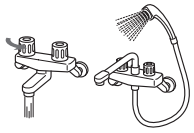
2… 給湯温度表示を確認する。

給湯温度を変えるときは…
P26「給湯温度を変える」

▶▶しくみ
湯量を絞りすぎる（毎分約 2 リットル以下にする）と燃焼を停止します。
給水温度が高い場合は、リモコンの温度表示よりもあついお湯が出ることがあります。

3… 給湯栓やシャワー栓を開けてお湯を出す。

お湯を使用している際には、本体操作部に燃焼ランプ、リモコンの表示画面に燃焼表示が、それぞれ点灯します。



本体操作部

増設リモコン

浴室リモコン

お湯やシャワーを使う（つづき）

▶▶しくみ
ゆらぎのシャワーを使っているときには、台所や洗面所の給湯栓からも湯温がゆらぎながら出てきます。

ヒント
給水温度が高い場合やシャワー流量が少ない場合、またサーモスタット式混合水栓などのシャワーでは湯温がゆらいでいるかどうか体感できない場合があります。

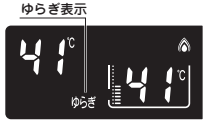
ヒント
サーモスタット式混合水栓の場合は、水を混ぜないようにするため、混合水栓の設定温度を最高にしてゆらぎのシャワーをお使いください。なお、やけど予防のため、ゆらぎのシャワー使用後は、必ずもとの設定に戻しておいてください。

情 報

ゆらぎのシャワー（浴室リモコンを設置している場合のみ）

- リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。
- ゆらぎのシャワーを使うには…

① 運転ランプが点灯しているのを確認し、浴室リモコンのゆらぎのシャワースイッチを押します。
ゆらぎのシャワーランプ（黄緑）が点灯し、表示画面にはゆらぎ表示が点灯します。本体操作部に優先権があった場合には、ゆらぎのシャワースイッチを押すと同時に優先権が浴室リモコンに移り、優先ランプ（オレンジ）が点灯します。
このとき、給湯設定温度が38℃以下だった場合には、39℃になり、45℃以上だった場合には、44℃に変更され、給湯温度表示も変わります。



② ▼または▲スイッチを押して、給湯温度を設定します。
設定できる温度は39℃～44℃の6段階です。

③ シャワー栓を開いて、ゆらぎのシャワーを使います。
連続で15分間ゆらぎながら出てきます。
15分過ぎるか、シャワー栓を閉じると、ゆらぎのシャワーランプおよびゆらぎ表示が消灯して、ゆらぎのシャワーも終了します。
※給湯温度は、②で表示された温度のままになります。

⚠警告

お湯を使うときはやけどに注意

注意

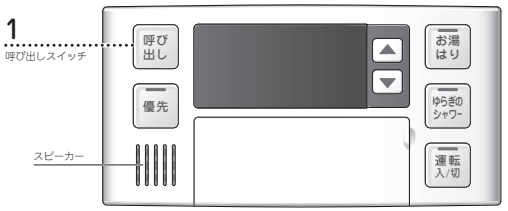
- お湯を使用している本人以外（特に小さなお子さまなど）は給湯温度を変えないでください。
- お湯を使うときは給湯温度表示を確認し、必ず手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。
- お湯を一度止めて再度使用するときは、一瞬あついお湯が出ることがありますので、出始めのお湯は体にかけないでください。
- 給湯温度を変更するときや優先を切り替えるときは、他の人がお湯を使っていないことを確認してください。
他の人がお湯を使っていると、そこのお湯の温度も変わるためやけどをすることがあります。
- 優先を切り替えたときは、必ず給湯温度を確認してください。温度が変わることがあります。
P28「優先スイッチの使いかた」

ゆらぎのシャワーの注意

- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
・妊娠中の方　・医者から入浴を禁じられている方
・お酒を飲んだ後や深酒をされた方　・高血圧の方
・体力の弱っている方　・体調の悪い方

浴室から人を呼ぶ

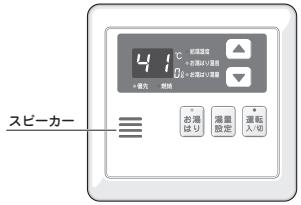
浴室リモコンを設置している場合には、浴室リモコンを操作して、本体操作部から呼び出し音を鳴らすことができます。
増設リモコンを設置している場合は、増設リモコンからも呼び出し音が鳴ります。



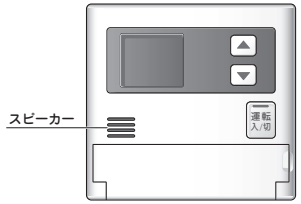
▶▶しくみ
運転スイッチが「入」「切」の、どちらでも呼び出し音を鳴らすことができます。
増設リモコンは、操作音を消している場合、呼び出し音「ピーッピピピ」は鳴りません。
P43「増設リモコンの操作音を消す」

1 … 呼び出し スイッチを押す。

本体操作部（および増設リモコン）のスピーカーから、「ピーッピピピ」と5回鳴ります。
浴室リモコンでは、呼び出しスイッチを押している間「ピーッピーッ」と鳴ります。



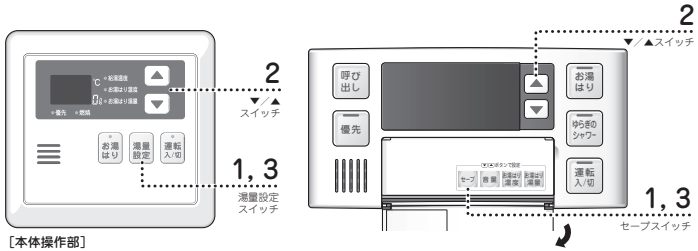
本体操作部

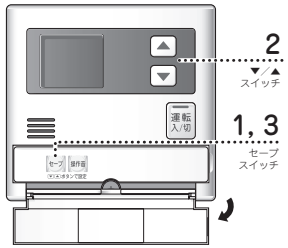


増設リモコン

リモコン表示の節電設定

本体操作部やリモコンには、表示電力を節約する節電機能（セーブモード）が搭載されています。セーブモードを「入」に設定しておくと、お湯を使用したり本体操作部やリモコンの操作を行ってからしばらくたつと本体操作部やリモコンの画面表示が消灯します。本体操作部やリモコンごとに設定できます。





▶▶しくみ

本体操作部の場合は、運転スイッチが「切」のときに操作できます。
浴室リモコンおよび増設リモコンは、運転が「入」「切」のどちらの状態でも、操作できます。
浴室リモコンおよび増設リモコンでは、運転が「入」の場合はセーブスイッチを押すと「On」または「OFF」が表示され、それ以外の表示が消灯します。
（給湯温度を60℃に設定しているときには、高温表示が点灯します。また給湯や湯はりなどを行っているときには、燃焼表示が点灯します。）

本体操作部で操作する場合は

1… 運転ランプ（黄緑）が消灯しているのを確認後、湯量設定 スイッチを２回押す。

表示画面に「 0 」または「 － 」が表示されます。

浴室リモコン・増設リモコンで操作する場合は

セーブ スイッチを押す。

表示画面に「On」または「OFF」が表示されます。

本体操作部

増設リモコン

浴室リモコン

本体操作部で操作する場合は

2… ▼ または ▲ スイッチを押して、「 0 」または「 － 」を設定する。

0 ：節電機能がはたらき、表示画面が消灯します。（セーブモード「入」）
－ ：節電機能がはたらかず、表示画面は消灯しません。（セーブモード「切」）

浴室リモコン・増設リモコンで操作する場合は

▼ または ▲ スイッチを押して、「On」または「OFF」を設定する。

On ：節電機能がはたらき、表示画面が消灯します。（セーブモード「入」）
OFF ：節電機能がはたらかず、表示画面は消灯しません。（セーブモード「切」）

▶▶しくみ

湯量設定スイッチ／セーブスイッチを押さなくても、そのまま1分間経過すると、自動的に設定が完了します。その際、「設定しました」という音声案内はありません。
増設リモコンは、音声案内はありません。

本体操作部で操作する場合は

3… 湯量設定 スイッチを押す。

「設定しました」
設定が完了します。

浴室リモコン・増設リモコンで操作する場合は

セーブ スイッチを押す。

「設定しました」
設定が完了します。

▶▶しくみ

セーブモード「入」でも、こんなときには表示画面は消灯しません

・お湯はり運転中や給湯設定温度が60℃のとき（安全のため）

情 報

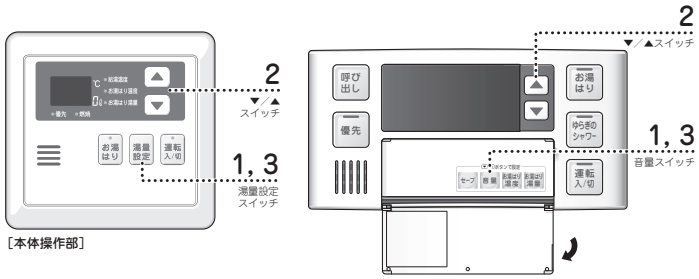
リモコンの表示電力を節約するセーブモード「入」

- リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、給湯を使用してから約25分たつと画面表示が消えて、運転ランプ（黄緑）のみ点灯します。浴室リモコンに優先権のある場合は、浴室リモコンの優先ランプ（オレンジ）も点灯します。ただし、給湯栓を一度も開けていない状態では、表示画面は消灯しません。一度給湯を使用してください。機器を再使用したり、いずれかのスイッチを押すと、表示画面が点灯します。

※▼／▲スイッチ・運転スイッチを押すと、表示画面が消灯する前の状態に戻ります。
※▼／▲スイッチ、運転スイッチ以外のスイッチを押すと表示画面が再び点灯するとともに、押したスイッチの動作が開始します。
※電源プラグが抜けたり、停電があった場合には、セーブモードは「入」になります。

音声の大きさを変える

本体操作部およびリモコンから出る音声の大きさを変えることができます。
本体操作部・浴室リモコンともそれぞれで操作してください。
増設リモコンにはこの機能はありません。（音声も出ません）



［本体操作部］

▶▶しくみ

本体操作部の場合は、運転スイッチが「切」のときに操作できます。
浴室リモコンは運転が「入」「切」のどちらの状態でも、操作できます。
浴室リモコンでは、運転が「入」の場合は、音量スイッチを押すと音量を表す数字が表示され、それ以外の表示が消灯します。
（給湯温度を60℃に設定しているときには、高温表示が点灯します。また給湯や湯はりなどを行っているときには、燃焼表示が点灯します。）

本体操作部で操作する場合は

1… 運転ランプ（黄緑）が消灯しているのを確認後、湯量設定 スイッチを押す。

表示画面に音量が「-」「0」「1」「2」「3」のいずれかで表示されます。

浴室リモコンで操作する場合は

音量 スイッチを押す。

表示画面に音量が「-」「0」「1」「2」「3」のいずれかで表示されます。

本体操作部

浴室リモコン

ヒント

音量を小さくすると、お知らせ音が聞こえにくいことがありますのでご注意ください。

▶▶しくみ

音量を「 - 」に設定すると、操作音（各スイッチを操作したときの「ピッ」という音）も消えます。

2… ▼ または ▲ スイッチを押して、音量を変更する。

▲ スイッチを押す：数字が 2 → 3 → - → 0 → 1 → 2 の順に切り替わります。
▼ スイッチを押す：上記とは逆順に切り替わります。
P42「音量について」

▶▶しくみ

湯量設定スイッチ／音量スイッチを押さなくても、そのまま1分間経過すると、自動的に設定が完了します。
音声を消しても、注意を喚起する音声や湯はり完了の電子音、呼び出し音は消すことができません。
音を消した場合には、注意を喚起する音声や呼び出し音は消すことができませんが、湯はり完了の電子音は消すことができます。
一度設定した音量は、変更するまで記憶しています。

本体操作部で操作する場合は

3… 湯量設定 スイッチを押す。

設定が完了します。

浴室リモコンで操作する場合は

音量 スイッチを押す。

設定が完了します。

情 報

音量について

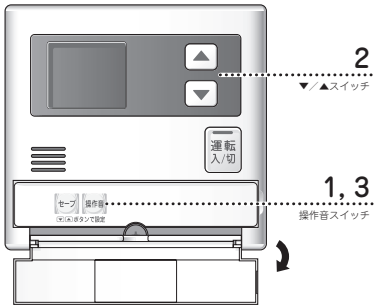
- お買い上げの際には、中（標準）に設定してあります。
  音量は下表のように変わります。

▼▲ スイッチを押したときにお知らせする音声		リモコンの表示	音声
▲ を押す	（ピッ）音声は大です	3	大
初期設定	（ピッ）音声は標準です	2	中
▼ を押す	（ピッ）音声は小です	1	小
▼ を押す	（ピッ）音声を消します	0	なし（ブザー音:中）
▼ を押す	（ピッ）音を消します	－	なし

増設リモコンの操作音を消す

増設リモコンの操作音（各スイッチの操作をしたときの「ピッ」という音）を消すことができます。増設リモコンで操作してください。

ヒント
本体操作部、浴室リモコンの操作音を消すには、湯量設定スイッチ、音量スイッチをそれぞれ使用します。
P41「音声の大きさを変える」



1… 操作音 スイッチを押す。
表示画面に「On」または「OFF」が表示されます。

2… ▼ または ▲ スイッチを押して、「On」または「OFF」を設定する。
Onに設定：「ピッピピピ」と鳴り、リモコンは消音しません。
OFFに設定：「ピッピッ」と鳴り、リモコンは消音します。

3… 操作音 スイッチを押す。
設定が完了します。

▶▶しくみ
運転が「入」「切」のどちらの状態でも、操作できます。
運転が「入」の場合は、操作音スイッチを押すと「On」または「OFF」が表示され、それ以外の表示が消灯します。
（給湯温度を60℃に設定しているときには、高温表示が点灯します。また給湯や湯はりなどを行っているときには、燃焼表示が点灯します。）

▶▶しくみ
操作音スイッチを押さなくても、そのまま1分間経過すると、自動的に設定が完了します。

冬期の凍結による破損予防について

暖かい地域でお使いのお客様も、必ずお読みください。

⚠注意
- 冬期は暖かい地方でも、機器や配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を予防するために、次のような処置をお取りください。
- 外気温が極端に低く（－15℃以下）なったり、そうでなくても風のあるときには、「対策－1」では凍結予防ができなくなります。そのような場合には、「対策－2」「対策－3」を行ってください。
- 冬期に長期間機器を使用しないときは、必ず「対策－3」を行ってください。
- 凍結による故障の場合は、保証期間内でも有償修理となります。

◆◆◆ 対策－1…凍結予防ヒーターによる方法

この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒーターが組み込まれています。

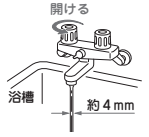
① **電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。**
抜けていると作動しませんので注意してください。

外気温が下がると…
自動的に凍結予防ヒーターが作動します。

◆◆◆ 対策－2…給湯栓から水を流す方法

給湯栓から水を流すことにより、機器本体だけでなく給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。

① **本体操作部またはリモコンの運転スイッチを「切」にします。**
② **ガス栓を閉じます。**
③ **おふろの給湯栓を開け、1分間に約400ミリリットルの水を流しておいてください。**
※浴槽の排水栓を閉じた状態で浴槽に水を流すと、浴槽から水があふれることがあります。



ヒント
サーモスタット式やシングルレバー式の混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。
シャワーヘッドから水を流す場合、シャワーヘッドが浴槽内に落ち込まないような位置で固定してください。

⚠注意
- 流量（水の出具合）が不安定になることがあります。念のため、30分ぐらい後にもう一度流量（水の出具合）をご確認ください。
- サーモスタット式やシングルレバー式の混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

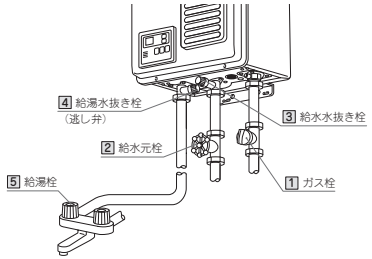
冬期の凍結による破損予防について（つづき）

ヒント
配管カバーを使用している場合、あらかじめそれのフロントカバーを取り外しておいてください。
P46「配管カバーのフロントカバーについて」

◆◆◆ 対策－3…水抜きによる方法

機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときにも、必ずこの「対策－3」の水抜きを行ってください。

- 使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。



◆◆◆ 水抜き

① ガス栓[1]・給水元栓[2]を閉じます。
寒冷地などで不凍栓使用時は不凍栓を閉じ、給水元栓[2]を開けてください。
② お湯はり運転が解除されていることを確認してから、本体操作部の運転スイッチを「切」にします。
③ 電源プラグを抜きます。（分電盤の専用ブレーカーを「切」にします）
④ 給湯栓[5]をすべて（シャワーなどを含む）開けてください。
⑤ 給水水抜き栓[3]・給湯水抜き栓[4]を開けてください。

以上の操作で、機器内の水が排出されますので、次にお使いになるまで給湯栓は開けたままにしておいてください。

ヒント
配管カバーを使用している場合、全ての水抜き作業が終了したら、配管カバーのフロントカバーを元どおり確実に固定してください。
取り付けかたについては…
P46「配管カバーのフロントカバーについて」

◆◆◆ 水抜きした機器を、次に使うとき

はじめてご使用になる場合や、水抜き後の再使用の場合は機器に通水してください。

◆◆◆ 通水

① 電源プラグが抜いてある（分電盤の専用ブレーカーが『切』になっている）ことを確認してください。
② ガス栓[1]が閉じてあることを確認してください。
③ 給湯栓[5]をすべて（シャワーなどを含む）閉じてください。
④ 給水水抜き栓[3]、給湯水抜き栓[4]を閉じてください。
⑤ 給水元栓[2]を全開にしてください。
⑥ 給湯栓[5]を開け、通水を確認した後に閉じてください。
⑦ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。（分電盤の専用ブレーカーを『入』にしてください）
⑧ 本体操作部の運転スイッチが『切』になっていることを確認した後、ガス栓[1]を全開にしてください。

給湯温度表示を確認し、必要に応じて調節してください。

情 報

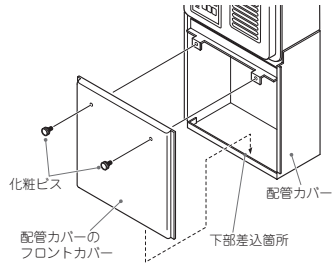
配管カバーのフロントカバーについて

■ フロントカバーの外しかた
① 化粧ビス2本をゆるめ、フロントカバーより取り外す。
② フロントカバーを上方に持ち上げて、取り外す。

■ フロントカバーの取り付けかた
① フロントカバーの下部差込箇所を配管カバーの下部差込箇所に差し込む。
② 化粧ビス2本を取り付け、しっかりと締めて固定する。

※下部差込箇所が外れていないことを確認し、化粧ビスをしっかりと締めて、確実にフロントカバーを固定してください。

ヒント
右図は一例です。実際の配管カバーは、形状が右図とは異なることがあります。



長期間使用しないとき

ヒント
配管カバーを使用している場合は、それのフロントカバーをあらかじめ取り外してください。取り外しかたについては…
P46「配管カバーのフロントカバーについて」

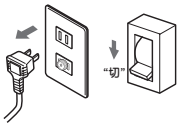
長期間ご使用にならない場合は、次のことを行っておいてください。

1… ガス栓を閉じる。
機器の下方にガス栓があります。

2… 給水元栓を閉じる。
機器の下方に給水元栓があります。

3… 機器の水抜きをする。
P45「対策－3…水抜きによる方法」

4… 電源プラグが抜いてある（分電盤の専用ブレーカーが「切」になっている）ことを確認する。
機器付近の壁・分電盤



⚠警告 ぬれた手で電源プラグをさわらない
●電源プラグをコンセントから抜く際は、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただくために、点検とお手入れは定期的に行ってください。機器などのお手入れは機器が冷めてから行ってください。

◆◆◆ 日常の点検

◆◆◆ 点検のポイント ― 機器周辺の状態
- 機器のまわりおよび排気筒トップのそばに燃えやすい物はありませんか？
- 排気筒トップをなにかがふさいでいませんか？詳しくは…
  P10「引火のおそれのあるものの使用禁止　スプレー缶厳禁」
  P10「可燃物に注意」
- 配管カバーを使用している場合、それのフロントカバーが確実に固定されていますか？
  P46「配管カバーのフロントカバーについて」

◆◆◆ 点検のポイント ― 機器の状態
- 機器および配管から水漏れはありませんか？
- 機器および配管からガスの臭気はありませんか？
- 運転中に機器から異常燃焼の音（点火時や使用時にゴーと音がする）や他の異常音は聞こえませんか？
- 機器の外観に異常は見られませんか？
- 万一異常を感じたときは…
  P8「ガス漏れ時の処置」
  P11「異常時の処置　地震・火災などの緊急のときには」

ヒント
機器本体には安全に関する注意ラベルが貼ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに貼り替えてください。ラベルについては販売店にお問い合わせください。

お願い 定期点検のすすめ（有料）
- 安心してお使いいただくために、定期的に（年に一回程度）点検を受けていただくことをおすすめします。
  P55「サービスを依頼されるとき」
- 万一使用中に異常音がする、排気に不快な臭いが混ざっている、排気が目にしみるなどの異常に気づいたときは…
  P11「異常時の処置　地震・火災などの緊急のときには」

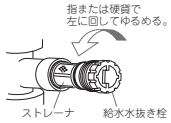
◆◆◆ 日常のお手入れ

◆◆◆ 機器とリモコンのお手入れ
- 機器や本体操作部、リモコンの表面が汚れたときは、台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用）を含ませた布で軽く拭き取ってください。台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
  本体操作部および増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因となります。
  P14「お手入れの際の注意」

日常の点検とお手入れ（つづき）

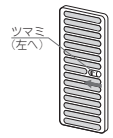
ヒント
水抜き栓のお手入れは、必ず給水元栓を閉じてから行ってください。

●給水水抜き栓先端のストレーナにゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉じてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。
●機器の給気口が、ほこりやゴミで詰ったまま使用すると、不完全燃焼などの原因となります。給気口のほこりやゴミを十分に取り除いてご使用ください。

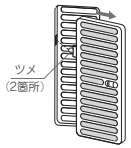


◆◆◆ エアフィルターのお手入れ

(1) エアフィルター中央にあるつまみを左にスライドさせます。



(2) エアフィルターの右端を少し手前に持ち上げながら右に引きます。



(3) 水洗いはやわらかいブラシなどを使って、金網に強い力をかけないようにします。

(4) 水洗い後はよく乾燥させてからもと通りに取り付けます。
（手順 (1) (2) の逆）

お願い
●エアフィルターはベンジン・シンナー・みがき粉などでふいたり、液状殺虫剤や熱湯をかけたりしないでください。
●故障の原因となりますのでぬれたエアフィルターを取り付けて使用しないでください。

◆◆◆ 給湯栓のお手入れ
●給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものは、ときどき内部フィルターを掃除してください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に次のことを確認してください。

◆◆◆ お湯の温度について

■ 給湯栓を開いてもお湯が出ない
●ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
●断水していませんか？
●給湯栓は十分に開いていますか？
●ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断していませんか？
●水抜き栓のストレーナにゴミなどが詰まっていませんか？ (📖P49)
●凍結していませんか？
●運転スイッチが「切」になっていませんか？

■ 給湯栓を開いてもすぐお湯にならない
●機器から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。

■ 低温のお湯が出ない
●ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
●給湯温度の設定は適切ですか？ (📖P26)
●低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
●夏期などの水温が高いときには、設定温度よりあついお湯が出ることがありますが、異常ではありません。

■ 高温のお湯が出ない
●ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
●給湯温度の設定は適切ですか？ (📖P26)
●冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度（高温）のお湯が出ない場合があります。給湯栓を少し閉じてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。
●混合水栓をご使用の場合、水が回り込んでお湯がぬるくなることがあります。

■ 給湯栓を絞ると水になった
●この機器は通水量が毎分2リットル以下になったときには消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯が出ます。

■ 給湯温度の調節ができない
●浴室リモコンを設置している場合、操作している本体操作部またはリモコンの優先ランプは点灯していますか？ (📖P28)

■ 設定したお湯はり温度にならない
●前日などの残り湯（水）があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。
●サーモスタット式混合水栓をご使用の場合、水が回り込んでお湯がぬるくなることがあります。

■ ゆらぎのシャワーができない
ゆらぎのシャワーのお湯がゆらぎながら出ない
●夏期などは、給水温が高くなりゆらぎのシャワーの効果が得られないため、機器が自動的にゆらぎのシャワー運転を停止させます。
●配管が長い場合など湯量が少ない場合、サーモスタット式混合水栓で設定温度を最高にしていない場合などは、ゆらぎが体感できないことがあります。

■ 湯温が変動して安定しない
●ゆらぎのシャワーになっていませんか？
●運転スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確かめた後に給湯栓を閉じ、約20秒後に再度操作してください。それでも異常のあるときは故障ですので、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

◆◆◆ 湯はりについて

■ 湯はりの量が設定した湯量にならない
●湯はり中に台所などでお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量が少なくなります。
●お湯はり湯量の設定は適切ですか？
●浴槽の残り湯がある状態でお湯はり運転をすると、その分だけ湯はり量が増えます。
●混合水栓などをお使いの場合、湯はりのときに給水栓を開いていませんか？その分だけ浴槽のお湯が多くなり、湯温はぬるくなります。
●おふろの排水栓はしっかりと閉じてありますか？

■ 湯はり終了後、給湯栓から少量のお湯が出てすぐに止まらない
●配管中のお湯が一時的に出る「後ダレ」現象です。給湯栓を閉じてからお湯はりスイッチを「切」にしてください。

故障かな？と思ったら（つづき）

■ 浴槽からお湯があふれる（湯はりが自動停止しない）
- お湯はりスイッチが「切」のとき（お湯はりランプが赤く光っていないとき）に湯はりを行っても自動停止しません。
- 湯はり途中（設定湯量の半分以上湯はりした後）に給湯栓を閉じて湯はりを中断した後、再度給湯栓を開いて湯はりを続けた場合は自動停止しません。これは設定湯量の半分以上湯はりした後に給湯栓を閉じると、その時点でお湯はり運転がキャンセルされるためです。

■ 湯はりが終了しても、給湯栓から冷水が出る
- 温度調節機能付（サーモスタット式）混合水栓をご使用の場合は、機器の湯はりのオートストップ機能が正常にはたらいた後も冷水が少量、出たままになることがあります。（📖P30）

■ 「お湯はりスイッチ」を押しても湯はりが始まらない
- 給水元栓が全開になっていますか？
- 断水していませんか？
- 「お湯はりスイッチ」を押してから、浴槽に湯はりするために給湯栓を開いていますか？ （📖P30）

◆◆◆ 給湯について

■ お湯が出ない
- ガス栓が全開になっていますか？
- 給水元栓が全開になっていますか？
- 断水していませんか？
- 給湯栓が十分開いていますか？

■ お湯が出るのが遅い
- エアフィルターがほこりなどで目詰まりしていると給気量をチェックする装置が働いてお湯が出るのが遅くなることがあります。エアフィルターを掃除してください。

■ お湯も水も出ない
- 給水元栓が全開になっていますか？
- 断水していませんか？

■ 給湯栓から出るお湯の量が変化する
- お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があり、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったりお湯が出なくなる場合もありますが、しばらくすると安定します。
- 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。

■ 家中のお湯が出なくなった
- お湯はり運転をしたまま給湯栓を閉じ忘れていませんか？このときお湯はりランプ（赤）は点滅します。一度、すべての給湯栓を閉じてからお湯はりスイッチを押して「切」にしてください。 （📖P35）
- 断水していませんか？

◆◆◆ リモコンについて

■ 運転ランプが点灯しない
- 電源プラグがコンセントに差し込まれていますか？ （📖P23）
- 停電していませんか？
- 一度、分電盤の専用ブレーカーを「切」にしてから再度「入」にするか、電源プラグをコンセントから抜いて再び差し込んでから、再度操作してください。

■ 停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう
- 停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。

■ 本体操作部やリモコンの画面表示がいつの間にか消えている
- セーブモードが「入」になっている場合、機器を使用してから約25分たつと画面表示が消えます。お湯を使用するか、いずれかのスイッチを押すと本体操作部やリモコンの画面表示が点灯します。 （📖P39）

■ スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない
- 節電機能（セーブモード）がはたらいて、本体操作部やリモコンの画面表示が消えているときに▼／▲スイッチ・運転スイッチを押すと、表示画面が消灯する前の状態に戻ります。再度スイッチを押すと、そのスイッチの動作をします。 （📖P39）

※運転スイッチの「入」·「切」は、運転ランプ（黄緑）の点灯・消灯で確認してください。

■ 故障表示が点滅する
- 運転スイッチを「切」にし、約3秒後、もう一度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへご連絡ください。 （📖P53）

◆◆◆ その他

■ 使用中に失火した
- ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- 断水していませんか？
- 給湯栓は十分に開いていますか？
- ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断していませんか？
- 60分連続使用すると自動的に消火します。給湯栓を閉じ、少し待ってから再使用してください。
- レンジフードや換気扇を回した状態で使用したり、ストーブなどの長時間使用で不完全燃焼すると自動的に消火します。レンジフードや換気扇を「切」にし、家屋の給気口を確保して使用してください。

■ お湯が白く濁って見える
- これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とはちがって全く無害なものです。

■ 排気筒トップから白い湯気が出る
- 冬に吐く息が白く見えるように、燃焼排ガス中の水蒸気が小さな水滴に変わり、白い湯気に見えますが、故障ではありません。

■ 逃し弁（給湯水抜き栓付近）からお湯（水）が少しの間出ることがある
- 機器内部の配管にたまった水が熱で膨張するなどして、一時的に配管内部の水圧が高くなったのを機器が調整しているためで、異常ではありません。水滴が落ちて困る場合は、ビニールチューブなどで支障のない場所に排水処理してください。

■ 出湯停止後しばらくの間ファンの回転音がする
- 再使用時の点火をより早くするため、出湯停止後もしばらく回転しています。

■ 水が青く見える
浴槽や洗面台が青く変色した
- 水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶け出して青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴槽や洗面台が青く変色することがありますが健康上問題ありません。浴槽や洗面台はこまめに掃除することにより、変色しにくくなります。

■ 燃焼中に高い燃焼音が出る
- フロントカバーの取り付けねじがゆるんでいたり、エアフィルターを取り外したまま使用すると、高い燃焼音が出ることがあります。フロントカバーやエアフィルターを正しく取り付けてください。

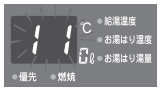
■ 本体操作部やリモコンの運転スイッチを「入」「切」した後、給湯栓を「開」「閉」した後、またお湯を使用した後に、しばらくするとモーターが動く音がする
- 再使用時の点火をより早くし、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。異常ではありません。

故障かな？と思ったら（つづき）

▶▶しくみ
故障表示の点滅と一緒に、運転ランプ（黄緑）も点滅します。

◆◆◆ 故障表示が現れたら…

機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下図のような故障表示が点滅します。



本体操作部

増設リモコン

浴室リモコン

▶▶しくみ
故障表示 88 ：
浴室リモコンや増設リモコンには、3桁の 888 を表示します。

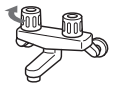
02	12	16	38	65	88
03	13	19	52	71	90
05	14	32	61	72	99
11					

◆◆◆ 故障表示の解除と再確認のお願い

次の操作をして、リモコンの故障表示を解除してください。

① ガス栓と給水元栓が十分開けてあるかを確認してください。

② お湯を使っている場所では、給湯栓を閉じます。



③ リモコンの運転スイッチを「切」にし、再び「入」にしてください。
この操作で、リモコンの故障表示は解除されます。

④ この取扱説明書の各項目をご確認の上、再び使用してみてください。
故障表示のうち、03・05・16が点滅した場合は、次の項目「◆◆◆故障表示が03・05・16の場合」を参照の上、再度使用してみてください。

◆◆◆ 故障表示が 03・05・16 の場合

●再度使用する際には、下記の点に注意してください。

故障表示	原　因	処　置
03	お湯はり運転中に運転スイッチを「切」にした。 お湯はり運転中に停電した。	浴槽にはられたお湯の量を確認の上、リモコンでお湯はり湯量を調整してからお湯はりを再開してください。
05	エアフィルターがほこりなどで詰まった状態で給湯した。	給湯栓を一度閉じてから、エアフィルターを掃除してください。 また、レンジフードなどを使用しているときは「弱」にするか、換気口を開けてください。
	エアフィルターが外れているときに、給湯しようとした。 給湯中にエアフィルターを外した。	エアフィルターをしっかりと取り付けてください。
16	給湯中にお湯の温度が設定温度よりも上がりすぎたため。	給湯栓を開いて流量を多くして、お湯を出してみてください。

◆◆◆ 再使用しても、故障表示が点滅する場合は…

機器本体の故障が考えられます。お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。

この機器は安全性を高めるためCOセンサー（不完全燃焼検出装置）が内蔵されており、このセンサーの耐用期限が近付いてくると38が点滅し始めます。COセンサーが排気中に一酸化炭素を検知し、13が表示されると機器は使用できなくなります。これらの表示に気が付いたらすぐにお買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへご連絡ください。

※リモコンの故障などの場合は、表示画面が点灯しなくなりますが、お湯を使うことはできるようになっています。この場合、約42℃のお湯が出ます。

アフターサービスについて

アフターサービスはお買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへお気軽にお申し付けください。

◆◆◆ サービスを依頼されるとき

- まず50～54ページの「故障かな?と思ったら」をご確認ください。確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉じ、電源プラグを抜いて(分電盤の専用ブレーカーを「切」にして)から、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

  別紙「東京ガス事業所一覧」

- アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。

  1 **お名前・ご住所・電話番号**
  2 **品名**(機器前面の品名をご覧ください)
  3 **現象**(リモコン表示部の状態または故障表示番号などできるだけ詳しく)
  4 **訪問希望日・時**

◆◆◆ 保証について

- 保証書は58ページにあります。「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめになり、保証内容をよく読んでください。
- 保証期間経過後の故障については、修理により製品の機能が維持できる場合、ご希望により有料で修理いたします。

◆◆◆ 機器を移転するとき

- ガス種が異なる地域へ機器を移転されるときは機器の調整、改造が必要となります。販売店または転居先のガス事業者(供給業者)へご相談ください。ガス種によっては機器の改造ができないことがあります。
- 電源電圧が一致しないときは電気工事店へ電源電圧の変更を依頼してください。
- 増改築などのために機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要になりますので、必ず販売店またはもよりの東京ガスへご連絡ください。
- 移設・移転に伴う調整や工事の費用は有料です。
- 設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。足場などを組まなければ修理できないような高所には設置しないよう設置時に販売店にお願いしてください。

◆◆◆ 補修用性能部品の保有期間について

- この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後7年です。
- 性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕　様

◆◆◆ KG-516FESF-Q ・ KG-510FESG

仕様表

分類名称		ガス給湯器	
品名		KG-516FESF-Q	KG-510FESG
型式名		RUX-V1615SWFA	RUX-V1015SWFA
設置方式		屋内壁掛設置	
外形寸法		高さ538×幅350×奥行170 (mm)	
製品質量		16kg	
給湯能力 ※		16号～2.6号	
最低作動水圧		10kPa (0.10kgf/cm²)	
最低作動水量		2.7L/min	
希望水圧		100kPa(1.02kgf/cm²)～500kPa(5.10kgf/cm²)	
電気関係	電源	AC100V(50/60Hz)	
	消費電力 ※ (50/60Hz)	63W	37W
		凍結予防ヒータ作動時74W	
	待機時消費電力 (50/60Hz)	本体操作部：運転「入」(セーブモード) 約2.2W、運転「切」約2.1W	
	点火方式	連続放電点火方式（ダイレクト方式）	
制御装置	ガス	ガス比例制御	
	水	水量比例制御	
電源コード長さ		2m	
安全装置		立消え安全装置・空だき防止装置・過熱防止装置・漏電安全装置・過電流防止装置・過圧防止安全装置・ファン回転検出装置・沸騰防止装置・不完全燃焼検出装置	

※給湯能力、消費電力はガス種により多少異なります。

能力表
KG-516FESF-Q

使用ガス (使用ガスグループ)	1時間当たりのガス消費量 kW(kcal/h)	出湯能力 (L/min)	
		水温＋25℃上昇	水温＋40℃上昇
13A	34.9(30,000)	16.0	10.0
12A	32.6(28,000)	14.9	9.3

能力表
KG-510FESG

使用ガス (使用ガスグループ)	1時間当たりのガス消費量 kW(kcal/h)	出湯能力 (L/min)	
		水温＋25℃上昇	水温＋40℃上昇
13A	23.3(20,000)	10.7	6.7
12A	21.7(18,700)	10.0	6.2

- ガスはJISに規定する標準ガス・標準圧力のときの表示です。
- 出湯能力は水温・水圧により多少異なります。
- 本仕様は改良のため予告なしに変更することがあります。

保証書

型式名	RUX-V1615SWFA　RUX-V1015SWFA
品　名	ガス給湯器 KG-516FESF-Q　KG-510FESG

上記本体をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は、東京ガス供給区域内において、都市ガスにてご使用になる場合に、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

1. 保証期間は、お買い上げの日から１年間とし、本体（リモコンを含む）を対象にします。なお下記部品については、別途以下の年数を保証いたします。
   ①電装基板・リモコン（電装基板に起因する故障のみ）……３年
2. 万一故障の場合は、お買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお申し出ください。原則として、出張修理いたします。
3. サービス員がお伺いした時に、保証書をご提示下さい。
4. 保証期間内においても、次の場合は有償修理といたします。
   (1) 住宅用途以外でご使用になる場合の不具合
   (2) 取扱説明書等の記載事項によらないでご使用した場合の不具合
   (3) 器具を調整、改造された場合の不具合（但し、当社都合の場合はのぞきます）
   (4) お買い上げ後、取付場所の移動、落下等による不具合
   (5) 建築躯体の変形等器具本体以外に起因する当該器具の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象
   (6) 強い腐食性の空気環境に起因する不具合
   (7) 犬、猫、ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
   (8) 火災や凍結、落雷、地震、噴火、洪水、津波等の天変地異または戦争、暴動等の破壊行為による不具合
   (9) 電気、給水の供給トラブル等に起因する不具合
   (10) 指定規格以外のガス、電気または熱媒等をご使用したことに起因する不具合
   (11) 給水・給湯配管などの錆び等異物流入に起因する不具合
   (12) 温泉水、井戸水等を給水したことに起因する不具合
   (13) 本保証書を紛失された場合
5. 無料修理やアフターサービス等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお問い合わせ下さい。

保証履行者　東京ガス株式会社
〒105-8527 東京都港区海岸1丁目5番20号

保証責任者　株式会社ガスター
〒242-8577 神奈川県大和市深見台3-4

■ お買い上げ日および販売店

お買い上げ日	平成　年　月　日		
販売店名		扱者印	
住所			
電話番号			

■ 修理記録
この本体の修理記録は、本体のフロントカバーの裏に付属の故障診断シートに記録します。

■ お客さまへ
1. この保証書をお受け取りになる時に、販売年月日、販売店、扱者印が記入してあることを確認してください。
2. 本証書は再発行しませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては「アフターサービス」の項をご覧ください。
4. この保証書によって保証書を発行している者（保証履行者・保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

用語集

あ

お湯の量（おゆのりょう）
オートストップ機能を使用して湯はりする際に浴槽にはられるお湯の量のことと、給湯使用時に給湯栓から出るお湯の出具合（流量）の両方を指します。

お湯はり温度（おゆはりおんど）
オートストップ機能を使用して浴槽に湯はりをする際のお湯の設定温度。
※この機器は、給湯温度とお湯はり温度を別々に設定できます。

お湯はり湯量（おゆはりゆりょう）
オートストップ機能を使用して湯はりする際に浴槽にはられるお湯の量、またはその設定湯量のこと。

か

給湯温度（きゅうとうおんど）
機器から供給するお湯の温度。

給湯栓（きゅうとうせん）
給湯配管先の水栓、およびその水栓のお湯の出し・止め・湯量調節をするハンドル（つまみ）の両方を指します。

給湯配管（きゅうとうはいかん）
浴室や台所、洗面所などの水栓に、機器本体の給湯接続口より配管することでお湯を供給すること。またはその配管を指します。

混合水栓（こんごうすいせん）
機器本体で作られるお湯と水を混ぜることでお湯の温度を調節できる水栓。２バルブ式、シングルレバー式、サーモスタット式があります。

さ

シャワー栓（しゃわーせん）
給湯配管先の水栓の、シャワーの出し・止め・湯量調節をするハンドル（つまみ）を指します。

蛇口・お湯の蛇口（じゃぐち・おゆのじゃぐち）
給湯栓と同じ意味です。本体操作部や浴室リモコンの発する音声では「蛇口」「お湯の蛇口」と表現しています。

た

単水栓（たんすいせん）
機器本体で作られるお湯のみ、または水のみが出る水栓。

や

湯はり（ゆはり）
本書では、本機器のオートストップ機能（設定量を浴槽に注湯した後に、機器がお湯を自動停止する機能）を使用して行う湯はりを指します。

湯量（ゆりょう）
給湯での湯量 ―― この説明書では、給湯配管先の水栓から出されるお湯の流量（出具合）を指します。
湯はりのオートストップ機能での湯量 ―― 湯はりする際に浴槽にはられるお湯の量のことを指します。